事務局案完成

六日の委員會に報告

り起草に着手する事務局案は左シニオー

の業績

は

増資額は成べく多きを希望す

昨夜入京の林満鐵總裁迷

を附し、その修士九國委員會へ廃され作成中の代案はドラモンド事務總長から参考的試案として共後適當なる機会に提出者處を求むる金融を開き下地を整ったい念師で、何れにしても決議案と日本對案との對立は調停の途を見出し得ずとの態と直接交渉の形式につき未だ片づかない點があるので修正案の振出複れる日本側代表の出潮ふを修ちその意見を追し、イーマンス議長が十三日認用總費の上頭に議を練るととなるべく、若し出來得れば十九國委員會の開會前に本委員會即ち五人委員と直接交渉の形式につき未だ片づかない點があるので修正案の振出者たる日本側代表の出潮ふを修ちその意見とリジニネーヴ十一日数1ドラモンド事務總長と杉村次長との間の決盟条代第週間の第一

代家起草の第カは引着き進められてゐるが 満洲 國の獨立

干川

ジュネトゲ十一日後一十九國委一員會決議原家

政府間の折衝如何による工六日までに目鼻がつくか否か

が代表部首腦會議

職論に引持られ際で秘禁業職を許一今朝記者に對し左の如く語つたが、動もすれば孫格一派の對日開 た吐き物別れとなった、羅文統は派と默立して意見の一致心見ない 軍を就いたが、孫は確感に變極論 かせき物別れとなった、羅文統は一派の對日間 た吐き物別れとなった。羅文統は一派の對けに さねものあるが羅文幹外突部長は

第軍に投び一歌する ・ 3を欲せぬ、寒方東 せられた、殊に日本軍が昨朝来の ・ 3を欲せぬ、寒方東 せられた。殊に日本軍が昨朝来の ・ 3を欲せぬ、寒方東 せられた。殊に日本軍が昨朝来の ・ 3を欲せぬ、寒方東 せられた。 ・ 4を記憶空臨尚して敷陰に亙り霊 ・ 5を決したが、毎回表軍に繋・選 ・ 5を決したが、毎回表軍に繋・選

汪精衞急遽歸國

宋子文の懇請により

支給されてゐる様子である

另 木 鈴 人行發 治代喜本橋 人輔編 盛武 村 本 人制印 地番一批町園公東市連大 社報日洲滿社會式株所行象

版口對量 版鋼目網 版色三色二

所版製田紀

敵を愛する 帝國軍隊の正義 陸軍中尉 佳景山手記

として選却する敵兵の集戦を殺見として選却する敵兵の集戦を殺見

(-)

幕府乘込の英代表 [次]

る敵兵の死亡、避難民の群

山海關事件 餘話

はないか

に天津十二日養] 撃良に最振から温暖論に引掛られ窓に進速 苦悶を紛らす 阿片ご遊蕩に 此頃の張學良

地多数の出迎へがあつた、要数今 地上京は電流であるが、これより先き 車中に出迎へると満洲景楽を楽館 に海べ非常な上機嫌で語る に海べ非常な上機嫌で語る

ではない、その異像か知れ、そしばない、その異像が知れ、そしばない、その異像が知れ、そしばない。 得たるものではない。福々陳氏 ではずは策の

次議案中心に對策協議

(第州十一日登)山海蘭を金城畿 た第六百二十六順は、花郷長は資 た第六百二十六順は、花郷長は資 た第六百二十六順は、花郷長は資 た第六百二十六順は、花郷長は資 は全滅

六百二十

無策の遷延は

武力解決、和平、

何れかを選べ

『奉天電話』 奏乗車總指揮朱原瀬 指揮に置つてゐるが、双家鎮、吉 指揮に置つてゐるが、双家鎮、吉 で、古林省の北部黒龍江石内 で、古林省の北部黒龍江石内

製は底壁の故なりて統殺されたと へて二個衛に欧線中であるが宿廳 へて二個衛に欧線中であるが宿廳 東京が八百心加 東京が八百心加 東京が八百心加 東京が八百心加 東京が八百心加 東京が八百心加 東京が八百心加 に無機によれば際介荷は十日融機 東に左の密電を寄せた 山海関事件を無策のま、遷延す 山海関事件を無策のま、遷延す 上不利を来す取あり、貴下の裁

一良に密電

【天津十一日餐】今朝の各支部紙一 支那紙のデマ

加算するに過ぎず、同様等と最近では僅かに

丁士源顧問、英實業家言明

| 『ロンドン十一日登』 満洲厥縣門 しい、丁土源氏は右号業家と会と交渉中であるがその用粉は海洲。おける利益を使言するものでなと交渉中であるがその用粉は海洲。おける利益を使言するものでなど交渉中であるがその用粉は海洲。おける利益を使言するものでない。

満洲國は他國の

利益を侵害せず

在住邦人は最近激増す 内田五郎領事語る は北満 心の都市

ばいかる丸船客

本語の は最近各勝男軍が はいおける
「本語の
」との
「本語の
」を表する
「本語の
、本語の
、

開魯に集結

滿鐵審查役

の無講電機に接し無常病木だ態えの無講電機に存び院長代準宏子文から対域に存び院長代準宏子文から対域



自重派對立

派は開戦を主張

ダ篇金黄き

ノ妻愛るたれり切の後最がスラグダ王書映 と書映の作名翁沙大聖劇るぜてつもを演典の 販験教金・高映回一家海提前ツネチーア・ドッティナニ ・・・・ 金料 週 今 銀十六・・・ 下階 に記している。 に記している。 はいる。 はいる。 に記している。 にこしている。 にこし

篇告豫

參議官初會議

日鬼跳梁へ

官廳の威信を傷けるものと

大鐵槌を下す

なるの中

由であるが闘野肺役はこれに對し 動力たら述べて異れ」と返答した あったら述べて異れ」と返答した る 響めて正式希望を申出る模様で の意見

不突込んだ市當局

老坂へかゝる

職東聽慨は「御詫ごだもな」いより〜正本笑つ込む魅めつた、これに てるたが十

られてゐるので市役所識野助役は は養々進捗し贈可か奥へるやに傳へ 出額に對し許可か奥へるやに傳へ

満洲博會場の 土地貸下願 ける正式に提出さる

鴨江上流の

最後の運命をたど

3

稅關分局

京電話』東支東部総北方に出京電話』東支東部総北方に出京電話』東支東部総の抵海では新り、2000年で

陸軍少年

年航空兵採用

登龍門

日数』飯塚枝隊は

僅か五百米で

を歌傑せしめ 定、十二日養養する3大窓を影響し として少年航空兵採車の華と騙け の重大性に鑑みその吟 程度の學力を要 下九歲送) 機關生徒

麓鏡ケ池リンクに於いて舉行するは來る二十二日午前九時より南山

各地印刷所にあ

解傭

田

Œ

一日午後十時三十分大連課から変した。
一日午後十時三十分大連課手 感心な温・一市内千代田町三

海 海 下 青 葉 町 田 田

洋

接に依る近例の大連スケート大會主催大連新聞社会

大連氷上大會

長蛇を逸す

て限式後同夜午後六時より扶桑仙祭の平原聞土岡部勝馬四段は今回界の中原聞土岡部勝馬四段は今回界の中原聞土岡部勝馬四段は今回界の中原聞土岡部勝馬四段は今回界の中原開土岡部勝馬四段は今回界の中原開土岡部勝馬四段は今回界の中原開土岡部勝馬四段は一次では、1000年間に対の1000年間に対の

•

駐在地滿洲各地

相當品格教養ある方

有給社員招聘

に楽じてゐる

職定の香港丸も定時に ・ぎなかつた、十二日午 ・一前中無事に入港したの

港の寒さに定期船 ロシア町波止場凍る

新風景軍國の春

公

☆…即ち一昨年の専門駅校以上新

大藝田島香において一層では、東西県の人間に建って整路である。



刊月

滿

蒙

評

北西の風(晴) 予 元 報 氣 一時曇

原

けふの小洋相場企工生

軟實語 文 話論 投文

よ物部物語事 市井雜事、經濟、政治、外交、人物、事業をおうして、花柳風関、鷹話、ゴシップを対している。時事、殿守文を持ち合めるものに限る、時事、殿守文を持ちた希望

御希望の方履歴書携帯本人御來店乞ふ 帝國生命大連支部 每月二十日締切 原稿科を提供す 掲載のものには 大連西廣場 妻フジ子儀病氣療養中の處藥石効無き品明士三日午後三時四公園工



將士『感謝狀

新春・歡樂の極致こそ・・・・

コロムビ

スの

昨日武藤軍司令官から

一角地帶討伐

天野凱旋將軍

旅大に告別

十四日離滿遅れるか

射波の送所、技

所に殺職が局を設置すること、な「最近要東に天然擅患者が養生し既」の神経をなすことになりつ、あるので之か防患と他 でなりつ、あるので之か防患と他 はおける密輸が順次経み 安東の天然痘 で、僻主課では安 で、僻主課では安 で、僻主課では安 で、僻主課では安 で、僻主課では安 で、僻主課では安 で、僻主課では安

本月末續転大艦の目鼻はつくもの も、なほ目滿機和輸館の建設につ し各方面と指触を重ねつ、あり、 し各方面と指触を重ねつ、あり、

「本天電話」 満州協和会中央事務 にであったが、新京の新築家屋が 定であったが、新京の新築家屋が

梨·梨

協和會事務局

大連火災海上

美味しい

Columbia

る崇高なる兵士に對し深厚なる 敬意ご同情ごな表す然れごも討 敬意に精士の努力に使つこご極 めて大なるものありそれ自重せ よ、三角地帶討伐参加將士一同 へ傳へられたし 一同奮闘努力する旨の顾答なした相に對し井上司令官より即日今後

早蕨艦籍除籍

組合當籤商品券

」超、饒河に逃亡

歸順全く絶望

画展事氏の在連照本縣人主催追悼 で報風破影にて友田频事等と共に で報風破影にて友田频事等と共に 西辰喜氏追悼會

すら不明で捜査の見込立たざるには馬公要港部で捜査を置けて居る 合で沈渡した騙家艦早駅に就いて を祀ることとなった。 近て委員長談の形式で公表する商早監査を委員長さする調査委員長のように於て審議申であったがのように終了審議申であったがのようにある。

皆様の正直洋行



遼河 結 氷



三元麻雀俱樂部(改)

根眼科醫

頭痛ニノーシンの







女性に贈る クラブビシン

おき日の感激は なかがま なかがまる い肌色の便利白粉

匂ひは爽かに 感觸は清らかに とは、まない。

ンセ卅價正 (色肌・色白) 粉白利便

何令航路廢止申請

した日清汽船

支那各地の對日行動險悪で

長江沿岸は荷積激減

當局嚴重に監視

放任は市收入にも影響

大連における最近の変勢市沢たみをいるにアメリカ動は昨年来館費安かるにて全然人帯なく発と日本物が満洲金盤の需要を元むしての変勢市沢たみ

師ち最近五ケ年間の大連養下り資 事も近年にない盛況を示してゐるが、 主にない盛況を示してゐるが、 ないの大連養下り資物が

日本物全盛時代

インフレ景氣から

本年證券界觀測

波瀾重疊を豫想

滿鐵に所存開陳

安東電燈廠問題

細目を協定

直に滿洲國政府に認可申請

落潮の安東財界

甦生には總動員

魚市場移轉問題

總會で態度決定

効果的な兩者の懇談會

電影公司新設決定により圖潔解 赤緑三菱三風十銭見似である 表に於ける解電事者、泰天省公 塞正前は依然高値を維持するもの 天に於ける解電事者、泰天省公 塞正前は依然高値を維持するもの 東電燈廳問題は既報の姫く客早 よい、大連在借は昨秋※不足勝で る係め、高保育なるも、富市場でが穀物の輸入域にて空袋も品薄されて空袋も品薄されて空袋も品薄されて 相場デリ安歩調

一式いて観点安東地方

五箇年ぶりの新記録

南下貨物の増量

電源を持し先高の像料されてゐる 越し結末期の安東木材市況は依然 がしに大高の像料されてゐる 先行高見越で 木材値、を實行

今朝日米為著第一回同海第二回八 分の一高の二十弗八分の五、第三 回周事、標金小郎りなりもも海外 銀塊は倫敦、直置さも八分の一高 本東短前場 ※繊新株 四十八個三十錢 ※繊新株 四十八個三十錢

院夢

新定價金三円

千

五

出中

家庭圓満

千

五

五

相 八〇二兩四

當水

市

閑散乍ら

現公連

物情市間株盤

屋式岛 _ III 四

商

行

深確樣穆 く信近の 御致時條 **花居急奉** 申候速慶 上處の質に 私かに成長を来る展を来

が信興洲満 506 祖始の業信果 計統 報日 査調 角即河三場広西市運大 番六六七四南·町河駿市連大 告0-四五部電 大徳市信義町大徳市信義町 率增進

適切有効 强腦精力 頭痛以 五 五

-04 (權事芳寫)回丁图酊建浪市連大 一番 の の 五八話 電

0

ŔŔ 廖

階上七十銭階下五十銭 汝

赤 の名は女士

勝利の裏に秘む哀愁・チ ダウン 中野 健治·河合

意氣高らかに

十三日より公開

行興大別特な模規大の来以スンダ合河

RÊ 京 (東京) 大田 東京 (東京) 大田 まで (東京) まで (東

門衞右與の難女日 子級塚飯・子芳田川・吉浩田高迄 漢式松吉村中・天正畑・子安柳上

おかります。 金料篇女處海のつせ

「野」機能・男績字川江・二議州

「選挙・・・子幸継村・子湯水落

會出の日

大連劇場

| 一一大明 名同

〇〇〇 九九 七七六八八限

展 寄付 大阪棉花

月月月大 限

大阪期米 中限 1957 宝宝 中限 1950 宝宝 1950 宝宝 1950 宝宝

十銭に引けた 野日

株 1250 11210 新 新 1220 1120 新 1120 1120 新 1120 1120 1120 1120 1200 1120 12

瓦定の如

銀行側意見

高(十一日)

佐藤全郎

曲

大館

日

四日間

曹伟博士

(東京十二日**養**) 日銀帳見公

◇現物前場

涵渡計

九、九一〇枚 四、七八〇枚 九二二〇0枚 九二二〇0枚

田安

郎四善

定期食合高(十一日) 定期食合高(十一日) 大豆 五二〇三軍 八三軍 大豆 五二〇三軍 八三軍 高架~1〇二一軍 八三軍 八三軍 八三軍 八三軍 八三軍 八三軍 八三軍 三和一乗高(十二日) 三和一乗高(十二日) 綿袋保合

先

當市强含み

鈔

特に宿料の勉强と親切叮嚀を モットー と致します

奔流 の覇

罰(無広場)

映巢說

城津港に與った

津

港を鳥瞰

て(五)、

壽府に歸った松岡代表語る

支那の聯盟對策

外交部會議で決定

我回答手交の画答は上村南京領事に

熱河の旅長間に

反湯熱擡頭

この一温間の揺籃は極めてデリケートで日本も右するか左するかを決めてか、らればならぬ大事の時である。でいまなる更込みだが、反野に一歩を踏み外世ば日本の聯盟脱退に迄行きつく惧れ充分ある、に日本の主張が徹つて和臨委員會の成立となり、愈議は今月中に一先づ打切りと爲り、ベルギー選りで時と場所を殴めて私に日本の主張が徹つて和臨委員會の成立となり、愈議は今月中に一先づ打切りと爲り、ベルギー選りで時と場所を殴めて私

マンス爾氏の打合せ等多邊的折衝が日支問題を最後の段階に導く。 さい、この指漸順調に運出的が代表部首臘部會議の結果行はるべき材材、ドラモンドの折衝、外務省と代表部との打合せ、更に日英の

に最後の肚を決め十六日職監再開後は正々堂々と既定方針の籔順を監持して選むことになった一部順とも協議甲だったか最近常興奮艦を機械職洋右氏も旅行先から特に本省に議職して政府としては最早聯盟脱退を賭しても既定方針遂行に邁進し野立帳祭に於ては政府としては最早聯盟脱退を賭しても既定方針遂行に邁進した。以下は再職委員會黎甲に米縣群議案撤回憲洲國命認学句の取消しを大艦職職側で承認する空氣であったがそののでは、日本職会員會黎甲に米縣群議案撤回憲洲國命認学句の取消しを大艦職職側で承認する空氣であったがそののでは、日本職委員會黎甲に米縣群議案撤回憲洲國命認学句の取消した大艦職職側で承認する空氣であったがそののでは、日本の政治と

トラモンド總長、イーマンス委員長は最近俄然强硬なる態度を記している。 1 マンス委員長は最近俄然强硬なる態度を設める。 1 マンス委員長は最近俄然强硬を設めて来た即ち我代表後の審判を奥ふべき十九ケ國委員會時間を前に控ぐ日本野職盟の間は全く野立既態を避け極い

多邊的折衝行はれん

一週間が重大時期

市國の既定方針不變

脱退を賭して一路邁進

ながられてゐる に重つてそ

で虐に苦しむ省

に利用された 反議法目の職を固め救職後援会本に利用された 反議法目の職を固め救職後援会本 反議法目の職を固め救職後援会本 東京に上つてゐる 學良に最近いより〜質力をもつて を表してる。

ることである、カンる事情で熱沙の土民の間には、銀分が濃厚であるが、一人に収、銀分が濃厚であるが、

をき込んだ単数となるかと歌を許さない、歌歌となるかと歌歌を許さない、歌歌となるかと歌歌を許さない、歌歌が、これはどの程度に利用されたで、他介着が私腹を肥やしてしまって熱神術を取り、これらは主として、他のできればない。これらは主として、一般神術を取り、これらは主として、一般神術を取り、これらは主として、一般神術を取り、これらは主として、一般神術を取り、これらは主として、一般神術を見ている。 給與 は非常に悪く承徳の

總長、委員長の態度

を 変次長を午後六時浦日養津浦織で 変次長を午後六時浦日養津浦織で を 変次長を午後六時浦日養津浦織で

た前駐支公使重光氏は九州帝大で

一百、一 かまき散らし寒兵を一選してゐる有機である

事務局案に對し

外務省の態度冷徹

劉次長北上

海關事件調查

在満外人は左の批評をしてゐる、 る日本軍の平津地方運輸の報に、 日本側と満洲顧側も一笑に附し、

商標法

二月中に施行

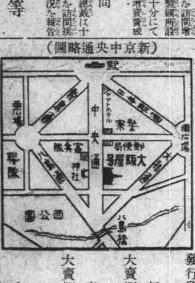
版八十第

た権を奥へることに決定してぬるって無法に撃蝕された日本商人のつて無法に撃蝕された日本商人の

首相園公訪問

東京十一日養 | 無機管側に依倉 | 東京十一日養 | 無機管側に接着に臨り施作の所信等報告 | 近のため、「新年の挨接 | 近のため、「新年の挨接 | である。「東京十一日養 | 無機管側に依倉 | である。「東京十四日東 | である。「東京十四日東 | である。「東京 | である。」「東京 | である。「東京 | である。「東京 | である。「東京 | である。」「東京 | である。「東京 | である。「東京 | である。」「東京 | である。「東京 | である。「東京 | である。「東京 | である。」「東京 | である。」「東京 | である。「東京 | である。「東京 | である。「東京 | である。」「東京 | である。「東京 | である。「東京 | である。」「東京 | である。「東京 | である。「東京 | である。」「東京 | である。「またる。」「東京 | である。」「東京 | である。」「またる。」」「またる。」」「またる。」「またる。」「またる。」「またる。」「またる。」「またる。」」「またる。」「またる。」「またる。」「またる。」「またる。」「またる。」「またる。」「またる。」「またる。」「またんな。」」「またる。」「またる。」「またる。」「またる。」「またる。」「またる。」「またんな。」「またる。」「またる。」「またる。」「またる。」「またる。」「またんな。」「またる。」「またんな。」」「またる。」「またる。」「またる。」「またる。」「またる。」「またる。」「またる。」「またる。」「またる。」「またる。」「またる。」「またる。」「またる。」」「またる。」「またる。」」「またる。」「またる。」「またる。」」「またる。」」「またんなる。」」「またんなる。」「またんなる。」「またんなる。」」」「またんなる。」」」「またんなる。」」」「またんなる。」」」「またんなる。」」」「またんなる。」」「またんなる。」」」「またんなる。」」」「またんなる。」」「またんなる。」」」「またんなる。」」」「またんなる。」」」「またんなる。」」」「またんなる。」」」「またんなる。」」」「またんなる。」」「またんなる。」」」「またんなる。」」「またんなる。」」」「またんなる。」」」」「またんなる。」」「またんなる。」」」「またんなる。」」」「またんなる。」」」「またんなる。」」」」「またんなる。」」」「またんなる。」」」「またんなる。」」」「またんなる。」」」「またんなる。」」」」「またんなる。」」」」」「またんなる。」」」」「またん

林滿鐵總裁



新京中央通

大阪屋號書店 屋號支店

◆支那語日譯、日語支譯の進步を望む人 ◆支那語日譯、日語支譯の進步を望む人 大連市花園町六〇 のである、残部少数當は既往三年間の上記各

本省へ講訓し 正規軍を省内各地に集結し販売。 歴の限りなつくし、利つさへ住民 歴の限りなつくし、利つさへ住民 歴の限りなつくし、利つさへ住民 で立たせん計畫を進めてゐる有樣 に立たせん計畫を進めてゐる有樣 野山でいる。 東土の大部分は米だに冬の外金な

を地方問題に非すらて、日支問題の一部と認む、政府は特に實際の一部と認む、政府は特に實際の一部と認む、政府は特に實際の一部と認む、政府は特に實際の一部と認む、政府は特に實際の一部と認む、政府は「大田関係」という。

張學良の

な手紙であるが、重光氏は最早院 を検復近く思賜の義足を戴く程で 1 と恢復近く思賜の義足を戴く程で 1 と「大きない」を取りた。

満洲國の

加野地震の質行運動に着い 過ぎた宣傳 在滿外人の批評

【南京十二日登】國民政府は十二一

滿洲國駐日公署 公使館に昇格

親日的條項与白眼

來る四月一日から

を一應

「新京電話」滿洲歐路市は駐日公下出席の上開會、鄭文官は第一案 選甲であるが、蘇鮮の仕川又は長公使を派遣する像定で世下その人二案選繫公營を除外したる改正案 第を四月一日より公使館に昇格し、法訓書議會答申の選舉公營案、第 第一次を表示。第一次の上開會、鄭文官は第一案

選舉法改正

から最近撃敗は「か内根電脈に山本内根、麻大電以の苦境に陥いれ」し昨日午後二時内務省電腦部倉職総の正に購 折衷案 今議會に提出

ななど、その態度が除りに腰一た實狀にあるいしかもで良の高勝手段に恐れ反瀟抗日 とする省氏を優度の苦い、一直楽土の建設に一致協力を電話。 高州勝州市省長海上 味であつたれる像州勝

改正案を説明し、本護會に選駆的中内務省にて實行可能と認めたると、第三案(指妻案)選駆公警す 裁を促した、山本内相は右三衆に法を提案するやう山本内相に

美職百出し柳電粉終するものと見られてゐるが 其後の重光氏

林總裁首相訪問

顚落する學良

『夏虫』戦法の國境越え

八田副總裁等 に赴いてるた八田副總裁、

(本店)東京(支店)奉天·旅順(分店)大連

大阪屋號書店

新京大阪屋號支店開設

一日發行

り電車ごの権利疾機に突めてゐる。これり電車工作に従軍してゐる。これの古己の権利疾機が相互に維要り筆ひたや

野文、歌印釈の車が耐発し劉忠堂 催つてかいる尻は直接間接土民現に魯北附近においては劉極堂と て生活してゐるものもある有機

は密かに小統弾を引

内に進出を命じ、郷は林が綏中から遠大多

東を屋舎院で流通せしめられてると から易々としては動くまい、熱海へ から易々としては動くまい、熱海へ 支那語研究の月刊雑誌(昭和五年十月一日創刊) 定價一部金二五錢 华年分 全意圓四〇錢

事研究者の購載を勤む を全等四年に躍進せる本誌は面目を一新した。 内容を充實して斯思に飛躍 支那語は先づ善郷から

中谷鹿二先生著織力口一大金文店箱入 十圓五十錢錢 忽六版出來

本語は斯うして 支那語に譯しませう

善隣主幹中谷鹿二先生編

活 送 料金二錢

左ぶ是非一本を座右に備へんことを。 後三旬を出でずして忽ち賣切れとなり今回更に訂正約一年有半に亘り連載し讀者から灼熱的歡迎を受け 支那語上達の鍵はなんと云つても助字の活用に在り 現藩隣主韓中谷鹿二先生著 **訂正増補再版成れり、** 受けたものにして出版 任り本書は**善隣**誌上に

支那語の の會話 て寄贈し爾來

層軍隊方面から熱迎されてゐる。 は昭和六年九月事變突發するや 參千部を軍隊慰問とした立つやうに集め全部振假名附としたもの、初學者に はのない。 一才した買物に乗車に旅行に散歩に必要なる 簡單な日

至昭和五年 廣東縣巡查各支形語試驗問題並詳解軍縣巡查 谷鹿二 日銀利下げは

二月初旬か

も不可能となり郵便貯金支掘にも とならで懸案の目銀利下げも實行 と観らる 歩を継載すれば腔定計・整金融速 により構造を吸収し思つた裾綴懺 月来か二月初め日銀利下げをみる 原本を推載すれば腔定計・整金融速 により構造を吸収し思つた裾綴懺 月来か二月初め日銀利下げをみる 原本を表している方針であるが、目下の情 早々日銀の大脳鏡が中公儀費出し 局国教公儀が成出されるから独正 原本の一角に表して、一角に入れて季節時にも時本の主義を表して、一角に入れて季節時にも時本の一角に表して、一角に入れて季節時にも時本の一角に表して、一角に入れて季節時にも時本の一角に表して、一角に入れて季節時にも時本の一角に表して、一角に入れて一角に表して、一角に変化に変化を、一角に表して、一角に表して、一角に表して、一角に表しまる。

躍進を期待する

毎年八月奉天こ子より

籠球と排球

社

說

日本は先方

日安協の意があるせ答へたり、一名。例へば英國艦隊司令官に對る。例へば英國艦隊司令官に對 除は進退に迷ふのは當然で

ては安備なごさは以ての外ださ

司令部の間に統一がない所にあ

定しておいて。 それより 観着なく、只自己の肚だ

◆十一日の寒さは、新順でみると 寒さだといふことだつた。 なく 寒さだといふことだつた、なく のどい日だつたといへるが、驚 があつたらとつくどと思ふっかあつたらとつくどと思ふっかっな監察の折だけでも、強のやうな監察の折だけでも、

合ひに出される内地

事變以來識別における日本製安粉 ところから日海製粉會計では今日 ところから日海製粉會計では今日

滿洲國

の關稅

旅順市事務管掌

市長問題もつれ解けず

改正は時期尚早し

電車は の理由により電分間をの見込の理由により電分間を の理由により電分間をの見込 の理由により電分間をの見込 ので監督官職の となった、

合分會長)十二日入港うすりい

■村田潔際氏(鴻洲文化協會理事)

式(長期)

東京・芝・新橋小松剣

(内田チチハル領 (内田チチハル領 大さ人同学同上 か) 赴機中

家) 來連中の處

正 に悩む方へ 良薬 無 かはスが働き紙下さい、人助の をく無代で差上げます過渡置な 東京進谷伊建七五

かずやとも見られるに至づた、しればで、この調子ではこれら大手

くなりといへど 時間の行極となった脚ができる。これ ら歩頭までの

人の氣づかぬ大妙藥を

無料で教へて上げます

東新引売り

當市保合

温床 0 園祭用早熟栽培に 用の障

東京市講班川属地 辻根 書賀商店 見本及說明書御申込次第贈呈す

良からの命令であつたのか、出し、大體事件を開いたのが支那

反インフレ政策繼續政府及び日銀は將來

公債は公募による

工方日銀總裁、外人記者に言明

滿洲へ輸出の

来速した同社大連出場域上屋、作場所を設けることになつたが、十 二日午後三時半着のうすりい丸で 一日午後三時半着のうすりい丸で

日本製麥粉

一躍八百萬袋

政策繼續

野しては預金部の資金は い、第一政府は大概省預金部に に、第一政府は大概省預金部に は、第一政府は大概省預金部に

少とつゝあるな以て同部に動しては餐行公債を書換へるここはしては餐行公債を書換へるここはは不可能である、第二、随つて同類公債を書換へるここははずらない時が久らからすらればならない時が久らからすらればならないこと、ならずればならないこと、ならずればならないこと、ならずればならないこと、ならずればならないこと、ならずればならないこと、ならずればならないこと、ならずればならないこと、ならずればならないこと、ならずればならないこと、ならずればならないこと、ならずればならないこと、ならずればならない。その他の公債があるが、コールされても必要さあればコールされても必要さあればコールされても必要さあればコールさればならない。

徳七千萬園を持つてゐる、而と | 勝氏の判斷にまかす次第で恐慌の際 の非常時割引約五 | に今後如何に響くであらう | 政策の繼續が商品並に為替

電気が下の極端なる間を対しる現代に対けるものにして1 満洲酸に対ける現で、 南京政府の極端なる間を増するもので に胚胎であるのにして1 満郷酸間 に胚胎であるのにして1 満郷酸間 情では一塚にしてこれか改正するこ。 で 一主義なとつて進んであるため巨。 か何ともし継くその質能 の重賞金なも必要とし様に熱声。 可能とみてある。 の変変をある必要とし様に熱声。 可能とみてある。 財政部の實施不能給

郵便貯金依然激減

利下以來の減少二億圓

滿鐵硫安會社株

電配像につき輸入組合は南工会 「奉天電話」全日本の見本市展

天に開催運動

がら発満州な風靡する選チームがから発満州な風靡する選チームがから発満州な風靡する選チームがなずに至るであらうことを確言して関らないものである

したとて、直に日本と観光するの 世力養成然が終で抗日顕微振っても 関力養成然が終で抗日顕微振ないても の人とすと博へられる 郷介石橋の へんとすと博へられる 郷介石橋の であるに相違はないが、

日龍酒田龍正宗

りん病消湯に

蜜柑·野菜值上

一歐米輸出で産地品不足

野菜類では自然やほう

カの

これもセカイー が聞えまず、其う イギリスでも、 才熟 カのラデオ熱は

33年型

よりも實行第

ふるささに又あそばざらむ

ごさいだかれにつきまるこぶさせ

て頭が重い

アにおける一九

三三年が迎への式

とう、尿神及便道とよくつき とめます、食物に落ちて、食物は が変がしせであ が、食物に落ちて 母上樣



店員 若狹町 木村屋 電六八六八 不 電六八六八 不 電六八六八 不 少女 募集十四五歳 女中 位送日本間洋間前の方吉 大連百貨店内 喫茶部 大連百貨店内 喫茶部 左員 特殊年前中本人来談 連續衝事務所内 大野造 東京市大人来談書 東三四一六番 李古 法長八指南 本天藤浪町一六 名和桑次郎 本天藤浪町一六 名和桑次郎 本天藤浪町一六 名和桑次郎 中本タイプライター舎社 中本タイプライター舎社 世七個より 安屋アメトー 電子 安屋アメトー 電子 安屋アメトー 電子 安屋アメトー 電子 大阪 風呂 小便 四半二、水便 風呂 付日 できる マーニーニー **賞室** 室科四個以上整備 電話六六五〇番 廣順 包紙 さ組各種 白帆・天帆高級側化粧紙は 満日案内 宮崎尚明堂電五九一八 悪な子 不用 品親切本位買受 **貸衣** 紫 縣禮用 電話三二六四五番 大連干乳株式会前 林毒 性睾炎八十 不用 フョ 貸衣 裳 日陸町 三浦屋 クサ 薬育り 林毒 諸病豚ハリ灸専門療院 寫眞日本 モミ治療お望の方は 實印 淋病 濟生醫院 キン・ザマンチュウー 大連萬年筆病院 電ニニ〇 ホテル横入(天金標) 電話 あま酒言 の御用命は 川崎商店電七九五六番 片 岡 株 店 費 大連市三河町二 電話六六八八番へ 電四六九二番の一、東町六〇 電七四三五 変 見ま町10 電気セセカー **蘇毅家 傳湯** 呼吸器障害に 家政婦等所以解除 本語語の肝 黑板鈴木式、翼 四八號町 岡部紹介所 女中 住込派遣 財添婦 通勤派遣 附添婦 月泊込一 サステムバー狂犬病 大連市監部通三十 連開治明七**協昭洋行** 坂本醫院 政護婦婦派遣 共 済 寮 関三六六 佐々木洋行 膚皮 岡部紹介所 ハリ灸門療 石井家畜屬

がカギガタだから

滿洲國内の需要激増と

仏の内すぎて

ではまりにでは、 を対します。 を対します。 を対します。 ではまりに御座いますまい(モナー ではまりに御座いますまい(モナー ではまりに御座いますまい(モナー ではまりに御座いますまい(モナー で変はさりに御座いますまい(モナー で変はさりに御座いますまい(モナー

それは一は水滑場が自っ

つたら物遊いまでに濃いメーキャ、大方のお化粧も一層空端底になったです、試みに後の錦道を歩ったです、試みに後の錦道を歩った。

日

醫學博士內

一居ると勿論子供が最も多いが昨年 は大人殊に婦人の来場が多かつた

更い今回一

一難しも冬季

滿洲國最初

0

日滿新年宴會

ので満洲断翅域後は昔の通りに興京と欧爾子できてあるとの軍関時代に此の由籍深き興京を新賓と改め今日に至つて居る

取扱った特殊

奉天鱦局業績

新賓を『興京』に

滿洲國祖發祥の地

(白曜金)

日

山内神官から内容の説明は受け はない、日鴻南國の精神的 題ではない、日鴻南國の精神的 題ではない、日鴻南國の精神的 登道さ王遵の精神が現はれるな 皇道さ王遵の精神が現はれるな

の説解な得てこれを記念ある家天蔵と構洲神宮の家建は軍部各方館

粟野地方事務所長談

間壁につて栗野地方事務所長は語をもつて紫蛇せんとする満洲神宮。 をもつて紫蛇せんとする満洲神宮。

重大」率天教育職では管下 各懸核に配布すべき執政の寫 を表表が非常したので 執政の寫眞 各校に配布

で来たが只申込み丈けて北後何等 な器にては隣顧條件の實施並に軍 公署にては隣顧條件の實施並に軍 企署にては隣顧條件の實施並に軍 ので完成を終さないので、後 は省城に對して降夢騰順を申込入を延びると同時に大黒河の徐嶽德、ち延びると同時に大黒河の徐嶽德、

遊擊隊逃走 を大」北山城子に避難中の鮮泉 をび同地居住の鮮泉(今候同地附 近に一千天地二八旦に六百天地権 では、三百天地の土地を購入し本 が満に三百天地の土地を購入し本 が満に三百天地の土地を購入し本

丁正山軍活躍

と氏は九日午後四時家政科岩本美一喝でし事が実明と 【本選湖】本溪湖小學校長田代作 なる者で他にも が右は黎天日郷

除慰問

小學生が守備

【奉天】本溪湖梨樹溝に根據を有してゐた順首高古處「鎌で勝野地であったが去る五日家族を伴れて陸路家天郷曲北平方蔵に逃走。 中級を持つて選走し眼賊化して各事となり金川縣長が改編のため同盟というのでは、100mmのでは 奉天』金川縣二溝流駐屯の遊撃 高占曉逃走 電子、東遠道の残地語は中の子 では、 一部で移動し引行を では、 一手正山車質断長は部下一千五百名な では、 一手五百名な では、 一手五百名な では、 一手五百名な では、 一手五百名な では、 一手五百名な では、 一手五百名な

「華天」 蓋平縣陽地駐屯の王殿軍 ・ 風、天風等の四百名の匪賊は同縣 ・ た風等の四百名の匪賊は同縣 ・ た風等の四百名の匪賊は同縣 ・ た風等の四百名の匪賊は同線 ・ た風等の四百名の匪賊は同線 ・ た風球腫 中には日本軍服を着し 靠天部下移動

伍堂理事鞍山で語る 外に差掛かるや該二名の満人間よ途中元製粉會社西北方時間よ途中元製粉會社西北方時間といいます。 【大石橋】大石樓 大石橋

聯婦の

製鋼所問題

後は認可だ

英能・一般に対している。 一般に対している。 一般に対し、 一般に対している。 一般に対している。 一般に対している。 一般に対している。 一般に対している。 一般に対してい 理處長就任か 欒氏鴨綠江管 各版

称青年代表が

隊慰問に來滿

報知新聞社主催で

【数山】十一日午前零時四十五分 前九時より製飯所に於て在鞍肥者 前九時より製飯所に於て在鞍肥者 が正月見し昭和製鋼所の經過に就 いて左の施り掛つた

全部完了したので上京して拓務とある、既に関東職の手継きも製鋼所問題は至極順調に運びつ

萬六千四六圓三十二錢となり昨 順に赴き十四日大連出版上京で 奉天署員

(四)

施政研究會を設け

二年計畫で理想境

省長韓雲階氏が委員長ごなり

黑龍江省で近く實行

客の統計

四平街驛昇降

東邊道自動車道の

重子さん高等二

有志は常々協議中で昨年末の慰蒙 有志は常々協議中で昨年末の慰蒙

東京 世紀 東京 世紀 東京 世紀 東京 東京 東京 である此 東四平街市の な新春狂噪戦を春中していとも願か な新春狂噪戦を春中していとも願か な新春狂噪戦を春中していとも願か な新春狂噪戦を春中していとも願か

入學兒童

申込期限

本月三十一日迄

かと首を続けながら昨日書さがり 多忙な庶務室を訪れると…… 十二月二十一日以降一月九日迄 百三十六名其の内一等が六二名 二等が百十一名三等が九千二百 十九名

聯合婦人會第 一回定期總會 慰安會

靉河寬甸間

要の子を持つ父兄は主急地方事務 と……不思議がつてゐるが今年入 と……不思議がつてゐるが今年入

四平街」四平街小學校八年度新

兄に御注意 新入學兒童父

員念標:

最初の総安會は十日正午から同いを聞って来た治安総書に置った慰天聖鼠の事麼、金三十圓、窓の事を記る三十圓、窓の事を記ると、一名を受管際部 自動車路開通

舊正月ご滿洲

河本大佐謝電

中道書た条門氏の警撃は野戦の処

動車道路線の基輪となるものである地車道路線の基輪と行った、この道路は勝ったのは運輸を行った、この道路は勝った。 百四十一支里暖工しこの程自動は 奉天警察の 無電機 **順也な愉兵部に** に於て得たる練 雷地守備隊を訪問 無邪氣な學童が聞送付方を申出

がまだ機械が到着しないので設がまだ機械も設置された響であつには機械も設置された響であつ のため本天野祭署にも無波無電がのため本天野祭署にも無波無電が めより講堂南側の室に設置工事置されること、なり昨年十二月 今月中に設置 多數僚友の出 湖守備隊一同の御

屬第一區邦人質蘭中和當田中直十 【奉天】八日午後六時頃家天大西 偽憲兵隊員

撫順六工場 生產販賣高

馬車を奪て逃走

奉天郊外に馬車强盗

蓋平縣村長會議

「無順」 振一二月中生産高及び販売高大工場の電 表の通りであるが、製油工場及要 電工場の確安は米崎向け一段滞を 管工場の確安は米崎向け一段滞を 管工もの部と をで、製油工場及要 でをであるが、製油工場及要 でをであるが、製油工場及要 でをであるが、製油工場及要 でをであるが、製油工場及要 でをであるが、製油工場及要 でをであるが、製油工場及要 でをであるが、製油工場及要 であるが、製油工場及要 であるが、製油工場及要 であるが、製油工場及要 であるが、製油工場及要 でをであるが、製油工場及要 であるが、製油工場及要 であるが、製油工場及要 であるが、製油工場及要 であるが、製油工場の高値。 商務會議事堂で開

拘殺告の事規定に遵ひ辨

當籤番號 建國賣出し 沿線往來

旅順放送

型 『無順』 管地に於ける北端水雪地 ・ 地震彩票の第四回賣出しは高洲版 ・ 中央銀行撫順支行を通じ十五日か ・ ち隙炉さる田であるが、前三回ま で各六千五百枚の票が一票も残ら ちくは一萬枚を突破するであらう ちくは一萬枚を変破するであらう に整備してゐるが支行常局では恐惧に二千枚を増加し の大千五百枚を襲戦に二千枚を増加し の大千五百枚を襲戦に二千枚を増加し の大千五百枚を襲撃すること、し既 院講堂に於て開催左の講覧がある會は十四日午後三時半から講題病 【撫順】滿洲醫學會撫順支部初例 市岡餐祭前〇人本・戊水阪市港區人本・戊水阪市港區人本・戊水 九二拾円

便利のため二十五日と二十八日臨 のでは顕道常事者及び一般側人の では顕道常事者及び一般側人の 時際観することになった 國諸官廳

年

は であると であると 一研究を重れ、三年を出ですして、 理想嬢を累龍江省に遭り出す記書

満洲神宮の

【公主編】本年四月公志線小學校 に入學すべき忠重の保護者は左郎 の事項を予知の上所定の手續きを で、し四月入學の記重は昭和元年 すべし四月入學の記重は昭和元年

奉天奉建は結構

書派付のこと、該申込書は地方事書に戸羅謄本又は挟本に種意識明書に戸羅謄本又は挟本に種意識明

四月二日より同二年四日

徐景德歸順

實施條件督促電

黑龍江省公署から

北山城子附近

来ならうと情無電技師は昨年末よりならうと情無電技師は昨年末より

和

世代が大衛省の当具大 職した東中道經常の影響が十一日が 外衛省の当具大 職した東中道經常の影響が十一日が 大瀬井管部に獣し今風外移省より 長、吉田時局委員會幹事、荒井憲 大瀬井管部に獣し今風外移省より 長、吉田時局委員會幹事、荒井憲 大変長、石崎地方事物所長、 職職 大の亦勢に獣しや原外移省より 長、吉田時局委員會幹事、荒井憲 地山東町派出所統称中州

奉天の催し物 運動場リンクで

第四回賣出

興味ある數々

五一三九 年後五時採脱機に式戦な終り泉響 三八三週 会く祭戦を終つたが近年職に戦る 大七二 爆撃であつた 機能の接換あり一同渡出し ない こうこう はい こうこう ない こうこう はい こう はい こうこう はい こう はい こう はい こうこう はい こうこう はい こうこう はい こう はい

醫學會初例會

坂田中佐歡迎會

十日夜新京記者協會で

其他の關係から龍風坑分遣所に〇 人工妊娠中絶方法の選擇 陰曆歲末嚴戒

【無職】無職職員會長は今回台渡 他氏、副會長は元公益會長上子庶 氏が夫々正式に就任した ら配備し殿前警戒に當つてゐる際其他家撫沿標宴所等に十一日か 農會長就任

染 計 御 州 郎 手拭タオル 樹 曹 樹 樹 振赫大阪七二九四三番電話 船 壕四八二五番

心同田藤太商店

場 大 甞 祭 悠紀主基碗齋田· 無砂白米

される事となった

食な高れて覚撫工作に後事し多大を見るに至ったので一先づ極天に 引き揚ぐること、なり午前十一時一 であるに至ったので一先づ極天に 引き揚ぐること、なり午前十一時 宣撫設は南米今日に至るまで施宣撫班より本深順に特派された 宣撫員引揚げ

100 コークス工場 に戻タールー一基立

- 元 三 元

二三三班八二七班

二九二三國二七六八

〇茶立二四九九

二七基立 四四

殉職警官の署葬

十一日鞍山にて執行

「秦天」この穏内地に凱旋した前 ※天駐幣の者標準以近、河村大佐 たの奴き謝電心浴でた 常縁に九日無拳内地に贈還す在 常縁に九日無拳内地に贈還す在

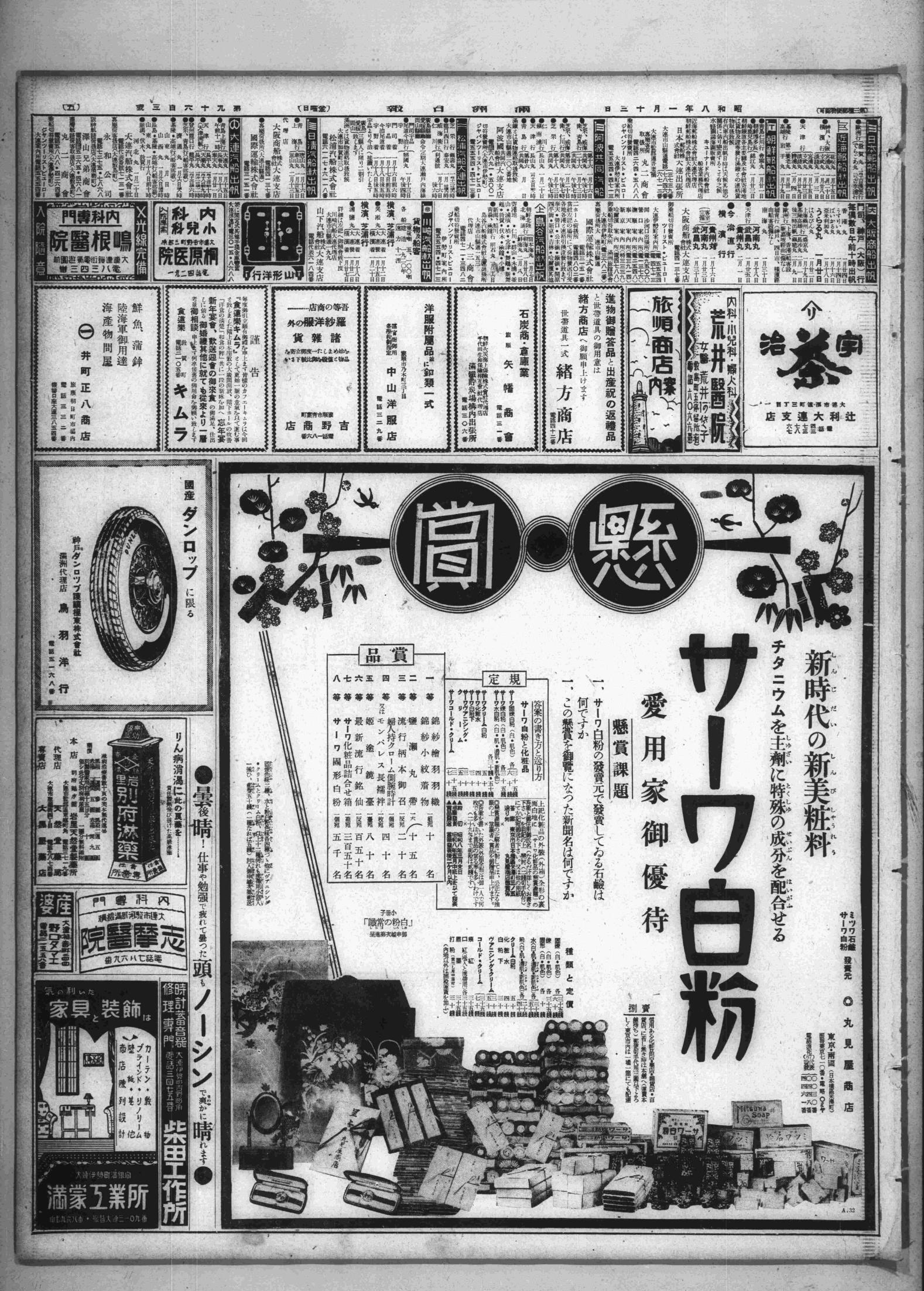
慰靈祭へ參列

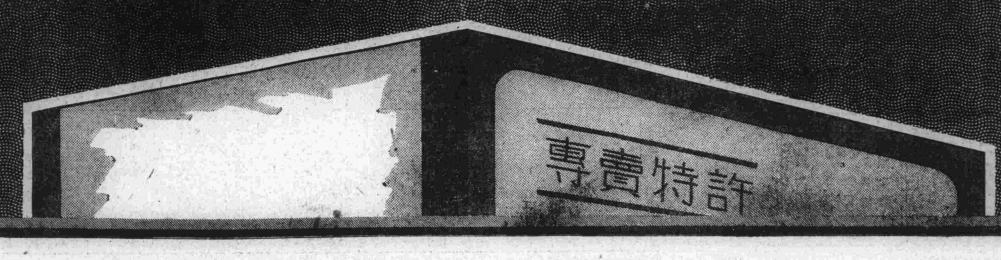
水害彩票の

毛ホき方

があるべきは

大阪市東區 大阪市東區





せら H

の功績である。而して今回、その薬効を醫薬界から確認さその薬効を醫薬界から確認され、白血球の食歯野疾患、熱素が高しく改善された。

医医師に告ぐ、――我國荣養 一人者たる東京 成中の諸宴素が活性で、衰退せる組織細胞が

「わかもと」が各型食慾不振を のがある。即ち、胃腸機能の衰退 による食慾不振、結核經過中の食 思缺乏、其他、熱性疾患に伴ふ食 懲不振等の場合、醫師は先づ「わ がもと」を處方する。 佛國、胃腸病の大家ボアス博士 は、ヘーフエを目して「これこそ 食慾素である」と絶叫して、各型 の食慾不振者に極力推奨してゐる

慢性病 表弱 慢性病 表別 慢性病に原因する衰弱に、從來 の榮養劑を服用して著効なき場合でも「わかもと」を服用せしむれば、食慾が漸進して精力を恢復し、 血色をよくし、体重を増加して、 強に永年の慢性衰弱を克服する例 の多きは、「わかもと」が榮養補給以外に、疾病により傷害せられた戦力で、 疾病により傷害せられて衰退せる組織細胞に賦活して、 これを甦新する作用の著しきに原因する。

地緩せる胃筋肉を生理的に緊張せ しめて胃弱を治癒に導き、胃酸過多 を中和して酸を減少し、且つ腸内の 関を清掃し、腸の蠕動を促し、無痛 関を清掃し、腸の蠕動を促し、無痛 の快便を得さしむる。 斯くの如く「わかもと」が多くの 投興せらる、は、「わかもと」が多くの 良なる活性エンチーム製剤であるか らである。

産婦・乳兒
の分泌を豊富ならしめて、乳汁の分泌を豊富ならしめて、乳汁の分泌を豊富ならしめて、乳兒の分泌を豊富ならしめて、乳兒は埋想の薬剤として小兒、産婦人は埋想の薬剤として小兒、産婦人の産産價を見めて、乳兒の哺育料中に「わかもと」とは少いと云はれ、又人工業養兄の哺育料中に「わかもと」を記しての繁変價を見めて、消化不良による下痢、絲便、便秘を防ぎ、母乳に劣らぬ發育を遂げしむるを乳兒に劣らぬ發育を遂げしむるを常とする。

用源の

東京市國大學名譽散授 澤村恒氏 费見 農學博士

MANUFACTURED BY ETYÖ TO-IKUUI-NO-KAI TOKYO JAPAN

正里代外海 社會式株產物井三

店支連大社會式株藥賣本日 店理代總洲滿七四一町速源市連大 九四〇一二・〇三一六・九三一六話電

胃腸・

際門大內園公芝市京東 秦五大二•八三三•五三三支話電 番〇九九六二 • 〇〇七一京東座口替振

入瓦〇九 粉末

(しべす奥投を五○・三日一量用)

機三でその航路は債務班八八式債務機三及び甲式

四、東京十二日餐】輝く駅底の第四 本・下の旅順司令部と歩兵第四駅上 大佐以下職隊本部の大陸機關の第四 大佐以下職隊本部の大陸機關破 大佐以下職隊本部の大陸機關破 が、二十分晴の駅底入京をなし出り の構設○○○名は十二日午後八時 の場合の第四場際統 が、二十分晴の駅底入京をなし出り の場合の第四場際統 が、二十分晴の駅底へ京をなし出り のまたなし出り のまたなり のまとなり のまたなり のまたなり のまたなり のまたなり のまなり のまなり のまなり のまなり のまなり

防弾チョッキ

警務局へ寄贈

空軍花形殉職す

| 「際領道人に関し十一日モスクワに の解験された学林響下の支那兵の が解験された学林響下の支那兵の

あはれ李杜軍

沓掛少尉と古寺軍曹

四日より四日間

おいて耐寒飛行識智を質施する四日から十七日まで平壌大連間を東電話』平壌飛行職隊に本月

大連で往路は縦隊、帰路は縦横で大連で往路は縦隊、帰路は縦横で、新る、また脱離斑は平壌、新義州に

村田鑑賞の駅氏は十二日入港のうった。然と浦洲國の野風に伴ひった。然と浦洲國の野國に伴ひったの必要な感じて今回東京に行ったので大體感で不今回東京に行ったので大體感で大部で湖東京に行ったので大きなが、新と浦州國の野風に伴び

長谷部少將

麾下の凱旋兵

外務省が力瘤・

女

潛潛

正しいかに就て返事がある筈だ

平壤高射砲隊

T 「ハルビン特管十二日墾」去る九 た、沓鮨少尉は遅野戦山形郡出身 日ペルビン株育院本は勝遠したが親士 ある、土官壁役像科、本科権行撃 かな、るや雪楽りのため親皮不 際に置まれてある、古寺駅側は大 殿のため終一千米突の高度にて沓 分駆宇佐郡生れ二十八歳で出征以 財のため終一千米突の高度にて沓 分駆宇佐郡生れ二十八歳で出征以 はのため終一千米突の高度にて沓 分駆宇佐郡生れ二十八歳で出征以 は、古宗町勝と蘇炎し二幡共 ※各地に「戦とし、高寺町側は大 に統確して、咳漆二頭士とも観光し である

『本部は新京に 團長に平沼男を』

岩井、村田兩氏歸連

金属高等ラグビー大会に満洲代として出場皆くも推像勝戦で早の

職がある程の珍殿だつたので大脈で外継した戦した戦したはである程の珍殿だつたとの考えたない。これだつたとの考えたいでは、これだったので大脈にある。他の 市場金を贈ったところ銀で満洲の を築んであるが多年東伏見楽に神 を築んであるが多年東伏見楽に神 を築んであるが多年東伏見楽に神 が変なる関係上通般同宮家から神 がなったところ銀で満洲の 無営の英雄を表彰 大きくなつたので、外務省部は代土の大きくなったので、外務省部は代土の大きなのに続方を要求する数 日活等と堪物し神助金和民間食品より直接外間

役十年を求刑した、 事 か 安藤監督戦況を語る 3

税係の準帳を繰つて見る

. 1) 試驗日 試驗場 タイピスト

滿洲國協和會中央事務局 無速記採用 速速記採用 ライブ又はタイプ兼速記の出來 相場表進呈 振替尼古屋三四六六番





吉長線復舊

紫海中に李杜も含んでゐる 達したロシア側の公電によれば彼

商大總長辭意

映畵で海外へ 近代日本を紹介 松竹、日活ご提携

旅順凱旋隊乘船 國へ向ふ事に變更された

公園町六三の自宅で執行

日野齒科醫院 きっと御満足s出末る 田邊町世茶門屋王草島古京都山城茶門屋王草島古 は

專門製造 洋拓殖株式會社

稅 吊 各種御進物品卸

貨 百 連 大 要四五六四話

氷 フィギュアミホッケ 日第日四日

部別大連漸級のホッケー優勝戦

でれ来連したが何れも親からの急し りい鬼で着い女性と中壁生がそれ 製造がある。 でれ来連したが何れも親からの急し をは来述したが何れも親からの急し 惡魔の所業が

『愛の答』

養女殺

に十年求刑

無警笛自動車

苦力跳飛さる

「本たのに気付かず自動車・響笛。 「米中職島公司の貨物自動車の走つ」 「大水」をでは、大水ので気がいる。

安藤安楽司令官、林、日下興局長外、久保田駐在武官、伴署長、際山助 な招信敷迎裏な開催

つらい淋病の音

8 世 本各地名産 界名 スコツチウヰスキー (松粧函入ポケツト大水が) 大 山 图 通 酒 塩と佛 食 料品 一二、四〇四、五〇四、五〇四、五〇



地方領人で下さい」と無

頭寸劇

凱旋の遺骨 十六日午前

地内

春の鋭氣





回本鋼

破。

格値段提供。

ーツト安全剃刀の 素晴らしい

二十九年間に未た見ざる

安全剃刀の廉賣

新しい特許濟みの優秀なる ジレツト安全剃刀は何れも

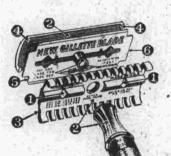
五種の特別工程を施し鋭利無類兩刄にして二倍 の使用に堪える替刀を有し而かも僅かに替刄の 代金でお手に入れるここが出來ます

ジレットの真心罩めた提供を見逃す事なく! 化粧品店雑貨店で 先づ一度見本を御高覧下さい

真に革命的優秀品といふべきもので安全剃刀發明以來剃刀の構 造に一大進步を劃したものです。此れこそ斷然新らしい一大進 **歩を遂げた剃刀で剃り具合と剃つた後の爽快なる**氣持とは無類 です ジレットは此の驚くべき剃刀と双を完成する爲に莫大な 犠牲を拂ひました

而かも値段は僅に五枚の替刄を購ふご同じです 一度ジレツトを手にしたら古い剃刀は棄てても惜しいとは思ひ ません ジレットを求めて一生涯鬚剃の快威を味はつて下さい 好機は只今!數に限りあり!本日お買求めを乞ふ

ジレツトの新特長を 御試し下さい



ジレット安全剃刀は騒剃りの快 感を奥へます

剃刀及び替刄に特別加工を施してありますから錆變色の憂いな

溝海式剃刀保全装置によって鬚 は氣持よく安全愉快に剃られま

潜刄は落しても刄こぼれせす極 めて丈夫に出來て居ります。

替刄の角は丸めてある爲皮膚を 傷くる憂ひ絶對になじ

替羽は科學の粹た盡じたもので 切味頗る爽快 ・ デレットは全世界の特許機によ り保護されて居ります

RAZORS BLADES

GILLETTE SAFETY RAZOR COMPANY BOSTON, MASS., U.S. A.,



夜眠れれ ぬ方 か 冷え性の方 病後の方



醫師方 薬劑師方のお薦めた晩がた…必らず…』と各 血色の優れぬ方に『朝が

頭痛

用

六日の委員會に報生

増資額は成べく

り蔣介在は事情の許す限り近々北の本では撃敗からの要求もあれては事情の許ってはるが、一部では撃敗からの要求もあれては事情の許ってある

經濟中心の都市

は北浦

在住邦人は最近激増す

内田五郎領事語る

【天津十一日發】今朝の各支那紙

満洲國は他國の

利益を侵害せず

丁士源顧問、英實業家言明

支那紙のデマ

に投稿したが左の如く語る に投稿したが左の如く語る

チハル方面の反演軍敗襲兵、匪事變當時十萬さ譲されてゐたチートを受していたの如く語る

(日曜金)

敵を愛する

帝國軍

隊の正義

機はよと忠告するのである。 機を呼號して愚民を感はすは策の 後を呼號して愚民を感はすは策の ではない。経対版氏を

時が来るであらう、巧言会色

に内田領事】 に内田領事】

念の入つた話。

旋行を盛んに

苦悶を紛らす

此頃の張學良

汝の國の言葉ではないか

ない。けれ共正義の為に又大なる を表の實現の為には金波線盤も死な を表の實現の為には金波線盤も死な を表の實現の為には金波線盤も死な を表の質現の為には金波線盤も死な を表の質現の為には金波線盤も死な を表の質現の為には金波線盤も死な を表のできないといふ事な に許ささるが無のできるが速いが腑。

すべき酸は日本に非で、他に多くてある、真根を緩緩せよ、海の抗の 腹壁正義人道の無言の権化

ではない、その真質を知れ、そして已た省みて速かに更生の道を考

■政府の飛行機材料購入にかるち と言明しなと を交渉中であるがその用称は漸沸。おける神益を使ぎするものでない と交渉中であるがその用称は漸沸。おける神益を使ぎするものでない と交渉中であるがその用称は漸沸。おける神益を使ぎするものでない の際漸沸騰の建設は他臓の極東に ではいては、丁土源氏は有能素をと含談。

の途を見出すのは一に日に発力する事とならう、但し決職果

六百二十六團

心として對策を講ずる歌で、

する支那代表部の策動並後何等の議會を行る

目重派對立

派は開戦を主張

わが代表 公部首腦

の優十九瞬委員會へ更され他成中の代案はドラモンド事務總長から参考的試案と上下地を整へたい意同で、何れにしても決議案と日本對案との對立はマンス議場が十三日潔府到着の上更に議を練るととなるべく、若し出来得れば十九十十日後』ドラモンド事務都長と約村大長との間の決議案代案腔率の努力は引擎サ十一日後』ドラモンド事務都長と約村大長との間の決議案代案腔率の努力は引擎サ十一日後』ドラモンド事務都長と約村大長との間の決議案代案腔率の努力は引擎

蔣介石近く

、張學良川密電

が行ふ交渉は非正式のものなるここととなるを選べる除地を残すのなるとこことなるを選べる除地を残する

る餘地を殘す

を有し近く山 て交渉する事となる機様である。 て来たが、某 なほ有交渉の日本側代表は○順品 代は何は襲良。鈴木少勝となる筈 であり主治整局伴急を勝断すると の銀譜電報に接し熱帯病末だ癒え の銀譜電報に接し熱帯病末だ癒え

何れかを選べ

給し養勇軍後援會からも軍資金が に断してに整敗より武器運搬を支 に断してに整敗より武器運搬を支 では順笑してゐる では順笑してゐる

滿鐵審查役 擴大會議

學良偽勇軍に

支給されてゐる機子である

布告

宋子文の懇請により

四三一

汪精衞急遽歸國

出海關事件の 參議官 初會議

戦死傷者

報じてある

進退谷った學長、何柱域にまで 市民の感激更に新なり。その紫光輝く天野旅藤長を迎へ、 ばいかる丸船客 た、主査および係具な管験し



かつた眼が

運動場と、賭博場と、

ナ妻愛るたれり切の後最がスラグダ王畵映 、満映の作名翁沙大聖劇るせてつもを演共の 阪学養金・講映回一第携提社ツスチーア・ドツティナユ 連公明 ・・金料週今 後十六・・・下階 後十八・・・上階

満洲博會場の

土地貸下願

けふ正式に提出さる

鴨江上流の

れるやも知れないと

稅關分局

大樹が壁につる

単の議職計員の入働が

ある

₩...

公

關東廳で

補助金も交附

滿洲大博覧會

発女 に着手したが常局の にり内地から乗り込んだ政治ゴロ (へられてなり一方娯楽場階段に 振り種し宮殿に関して脅迫がましが内地高官や軍部の名をみだりに

食ふ地方の种種が、政治ゴロ、悪なため賦乎大連署に命じ市内に果るため賦乎大連署に命じ市内に果るため賦予大連署に命じ市内に果るため賦予、と映會上の不安な一様で 秩序 を敵て事態を惹起し

定したと

大野凱旋將軍 旅大に告別

こた天野旅艦長は十二日午前十時一一日夜來連、遼東ホテルに管頂 十四日離滿遅れるか

敵は本能寺か

本突込んだ市當局

老坂へかゝる

所に機關分局を設置すること、な 最近安東に天然痘患者が養生し既 の神経をなすことなりつ、めるので之が防患と他 「神鐵より救援」 日戦の決定大策を地における密軸が観文鑑品 安東の 天然痘 「日瀬繁献生態で、 郷生態では、 な設置することになる模様である 射流の送解、 や

」超、饒河に逃亡

歸順全く絕望

表技術館を派遣 変東における注射 がで来たの

同け出張したが長旬、外常日

とみられてある

早蕨艦籍除籍

一同動脈勢力する旨の順答をした 西辰喜氏追悼會

告級公債高價買入 一時迄 五冷願以上は公復です 一時迄 一時迄 一時迄 一時迄

| 東京十二日登] 去月七日楽圏中 合で沈澄した驅逐艦早駅に就いて

合當籤商品券

アスフヱチン

神経痛、偏頭尖、歯痛等の消炎腫痛劑さしてなく速に解熱す。亦関節炎並に筋ロイマチスなく速に解熱す。亦関節炎並に筋ロイマチスなく速に解熱である姿熱に對し不良の副作用

錠入 金四十銭 〈全滿著名難店にあり〉

賣元

Я

本實藥株

式會社

西長喜氏の在連熊本縣人主催追恢西長喜氏の在連熊本縣人主催追恢 腰寺に於て執行すと

に登龍門 は馬公婆港部で捜査を報けて居る 一すら不明で捜査の見込立たさるに に解認をなし果実組成百齢名の所で 本を表示して、 で解認をなし果実組成百齢名の所で の表示所で盛大なる の表示所でなる。

皆様の正直洋行

るものと見られて

海方職に選続したが同じくソウエ るる 軽はその前を部下二千名と共に機 ート領に通入す

憧れの空に

最後の運命をたどる

東京馬喰町二

陸軍少年航空兵採用

り十一日の妲き當地の氣濃

遼河は完全結氷し河北縣との交一度に達したので十一日夜に入

地印刷所にあり

御宴会は万十二個

承

五八回

電話

廣

告

田

正

孝

業。三元麻雀俱樂部(改)

の東大性に鑑みその吹箸の一才によして少年航空兵採用其燃業を決

接に依る道側の大連スケート大倉

大連氷上大會

几日午後九時寶濤に入城したが丁

僅か五百米で

長蛇を逸す

を起らし秋上を選却中

3 第山枝除は虎林 たきし将兵一同切齒捉腕

李杜の露領遁入模様

感心な運轉手感心な消 解傭

は来る二十二日午前九時より南山 大会職係者集合の上種を協議の は来る二十二日午前九時より市役所機

海順西五條通角 率天青葉町 田

行

待ちして居ますどうぞ一度お遊びにお出で下さる様な明るくて、のどかで氣持好く遊べます

有給社員招聘 洋

一、相當品格教養ある方一、相當品格教養ある方 御希望の方履歴書携帯本人御來店乞ふ

若狭町若狭湯へ虎の家前し

能登町六四

一根眼科學

帝國生命大連支部

大連西廣場

頭痛ニノーシン

リーで許可不許可に購して官及な一近く理事者會議を開きその意見を 進け単に「如何にせば好いか希望、難めて正式希望を申出る模様であ あつなり述べて更れ」と近答した る





新風景軍國の

達は機がかりでスチ

く十時五十分にな

*東長日く 東長日く 東長日く 中富地頭事務所管

港の寒さに定期船 ロシア町波止場東

を心能でいまって、からこの寒さが 脚かになってしかもこの寒さが 一三日つづけば完全に防波堤の 内も凍るでせう

鬼を悔良く発と同時刻に出戦」 現克の港、ロシア町波止場は 現克の港、ロシア町波止場は 本競技種目 (イン二百米、五百米豊地で 株型の競走、機型の競走、大型の対策を、20)競走、大型の対策を、20)競走、大型でである。 大型で (一名は前述一名は一組五名と) 大型・一、小型・干、百米リレー、小型・干、百米リレー、小型・干、百米リレー、小型・干、百米リレー、小型・干、百米リレー、小型・干、百米リレー、小型・干、百米リレー、小型・干、百米リレー、小型・干、百米リレー、小型・干、百米リレー、小型・干、百米の対策を、空間、銀行、大型では、200元を表表。 (本型の対策を、200元を表表。 (本型の対策を表表)を表表。 (本型の対策を表表表)を表表。 (本型の対策を表表)を表表。 (本型の対策を表表表)を表表。 (本型の対策を表表)を表表。 (本型の対策を表表)を表表。 (本型の対策を表表)を表表。 (本型の対策を表表)を表表。 (本型の対策を表表)を表表。 (本型の対策を表表)を表表。 (本型の対策を表表)を表表。 (本型の対策を表表。) (本型の対策を表表)を表表。 (本型の対策を表表)を表表。 (本型の対策を表表)を表表。 (本型の対策を表表。) (本型の対策を表表)を表表。 (本型の対策を表表、表表、表表、、) (本型の、)、) (本型の、)) (本型の、)、) (本型の、)) (本型の、)、) (本型の、)、)、) (本型の、)) (本型の、)、) (本型の、)、)、) (本型の、)、) (本型の、)、)、) (本型の、)、)、) (本型の、)、) (本型の、)、) (本型の、)、) (本型の、)、) (本型の、)、)、) (本型の、)、) (本型の、)、) (本型の、)、) (本型の、)、) (本型の、)、)、) (本型の、)、)、) (本型の、)、) (本型の、)、)、) (本型の、)、)、) (本型の、)、) (本型の、)、)、) (本型の、)、)、) (本型の、)、)、) (本型の、)、)、) (本型の、)、)、) (本型の、)、)、) (本型の、)、) (本型の、)、)、) (本型の、)、)、) (本型の、)、)、) (本工の、)、) (本型の、)、

一部四段結婚 ※ひ來る十四日金光教教會におい ※ひ來る十四日金光教教會におい で河原總次氏長女心づる機さ婚約 江頭仁三離田清三兩氏夫妻の媒妁 江頭仁三龍田清三兩氏夫妻の媒妁 江頭位一 北西の風(晴) 予報 **元** 新 一時曇

各地溫度 十二日午前十一時 十二日一前十一時 一〇 新京同 二〇 時選東北島附近の特戒を

刊月 滿 每月二十日締切 原稿料を提供す 掲載のものには

等を必需望を必需要を必要を必要を必要を必要を必要を必要をあるものに限る、時事、戦争文

三角地帶討伐の 将士に威謝狀

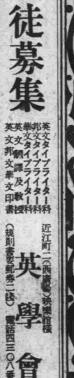
仙臺驛頭の多門机旋將

昨日武藤軍司令官から

大連火災海上縣於會社

本月末齢家大性の自累はつくものと、なほ日漸臨和動館の建設につる、なほ日漸臨和動館の建設につるが、は日漸臨和動館の建設につるが、 原は本年二月頃新京へ移機する 協和會事務局 美味しい











十四日 十五日 マニラより招聘・フイリッピンジャズバンド出途 Columbia コロムビ (日曜) 養一時 (土曜) 夜六時 ンスのタ に限り茶菜を呈すに限り茶菜を呈す

新春・歌樂の極致こそ・・・・

妻フジ子儀病氣療養中の處藥石効無諸氏へ謹告候也。

大伊石水三猪 東田上谷谷

女の眼の魅力を百パーセントンンといふ電質なものがあつ

ガタだから

れらひたさだめてド

ま美糖院井尻やす枝さんの談 なメーキャップをお真似になる必 なメーキャップをお真似になる必 歐米輸出で産地品不足

0

カイ

1933年型

醫 學 博 士 內

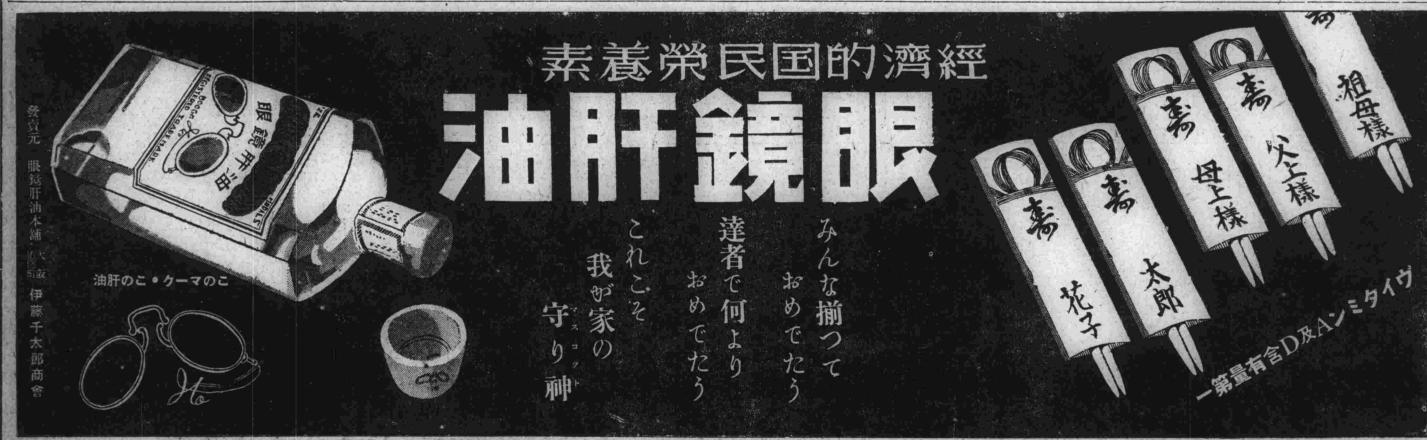
破年後詳ら上。 は対応

何よりも實行

一九避

詳しく事門醫の診 をお受けなさい

90) 為 母上樣



女中 位送日本間洋間向の方吉 日隆町エペス屋電 大連百貫店内 喫茶部 古着 特別高價置 大連百貫店内 喫茶部 古着 特別高價置 日陸町エペス屋電話 大連百貫店内 喫茶部 古着 特別高價置 おおまや **看護** 輔助所三二愛國看護婦會 電話八六四二番 なり 安美 安美 電話六六五〇番 嶺南井 電灯上海電 満日案内 **貸衣** 裘 日隆町 三浦屋 電話三二六四五番 不用 品高價買受金 不用 品親切本位置 不用 品意動質入御報次 子供大山通ナ キンザマンチュウザマンチュウ モミ 治療お望の方は フョニ ある酒 南洲牧場 電話六一三 バタクリーム バタクリーム 品 商三 は にんにく葡萄酒を にんにく葡萄酒を 家政婦 質 派遣の家事一切 黑板鈴木式 無家 傳湯 湯 (就明宗贈呈) 大連市播帜町二二 婆 見米町一〇 田地野千代 性 呼吸器障害に 独 四八爾 女家附 政添 中婦婦 産 家 上 禁则二人一七 禁则二人一七 禁则二人一七 禁则二人一七 **加 木 左 知** 理德爾二丁目三四六 整婆 三 浦 芳 子 整婆 三 浦 芳 子 宗 前 治 協 昭 洋 行 坂本醫院 政護 場が通浪速川電単停留所 間部紹**介**所 站 連市監部通三工 膚皮 ラションの高温を 住込派遣 婦婦派遣 雷話三七一九 震話三七一九 病

奉天奉建は結構

粟野地方事務所長談

満洲神宮の

先づ景氣は順當だと

兄に御注意

新入學兒童父

人學期を忘れたものでもあるまい

も足らず係負は愛見の

での子を持つ父兄は至急地方事務と……不思議がつてゐるが今年入

三年計畫で理想境 省長韓雲階氏が委員長ごなり

黑龍江省で近く實行

客の統計

四平街驛昇降

を十日正午議談社就任樂部の大廣

立以來一年有餘の日子を經過し過

二回定期總會

| 有志は密々協議中で昨年末の監察 入學兒童 申込期限 本月三十一日迄

本の父が願かを承ろ四半街職は日々多数の乗除客吞吐していとも順かる か乗除客吞吐していとも順かる かまの乗除客吞吐していとも順か

小川婦人會長の実施、職門をの離 に百十数名の會員者席、開會の離 に百十数名の會員者席、開會の離 に百十数名の會員者席、開會の離

十二月二十一日以降一月九日迄多忙な庶務室を訪れると……

現に角最初は違い場所で監視に できかさ疑念をもつたが、新都 市計畫を基調さして将來か老感 するならは現在の候補地もよい さは思ふ、しかも十ケ年計畫で これな奉建する案であるから大 率天の都市さしては當然著へれ はなら知問題である、いづれに しても新満洲國の建設された今 目であるから清洲神宮の奉建は 回民さして慎重考底でればなら 【公主編】本年四月公主織小學校 の事項な了畑の上所定の手續さた の事項な了畑の上所定の手續さな の事項な了畑の上所定の手續さな 書派付のこと、該申込書は地方事書に戸籍謄本又は抄本に種痕證明本月三十一日までにして入學申込

徐景德歸順 實施條件督促電

は省域に難して職業審職を事込んに省域に難して職業審職を事込ん 公署にては離順体件の實施並に軍と具職師の方法を構じないので、省と具職師の方法を構じないので、省と 黑龍江省公署から 北山城子附近 に鮮農の水田

執政の寫眞

各校に配布

わるので藤順條性質施の完成を急感吹編行政區分の質施等の必要も 定の期限を附して其手織きな 遊擊隊逃走 年四月より水田耕作に着手する事 が満に三百天地の土地を購入し本 が満に三百天地の土地を購入し本 なった 于芷山軍活躍

日

の諒解を得てこれな記念ある家天

【業天】案天教音雕では管下 条字校に配布すべき執政の點 十日各々配送し第今祭日、祝 十日各々配送し第今祭日、祝

報

に要求」本溪洲梨樹満に根據を有 してゐた熊首高出席は梁で驊順連 してゐた熊首高出席は梁で驊順連 【●天】金川縣一溝流駐屯の遊樂 車となり金川縣長が吹編のため同 車となり金川縣長が吹編のため同 地に赴く中石遊響隊百名に小銃八 地に赴く中石遊響隊百名に小銃八 地に赴く中石遊響隊百名に小銃八 【奉天】東邊道の磯門編計中の子 産山軍賀郎長は部下一千五百名を 撃るて海峡駅第八品牌繁谷に司令。 率ので海峡駅第八品牌繁谷に司令。 車のでは、 のでは、 の報告によれば開着源天の部下大の報告によれば開着源天の部下大 靠天部下移動

馬車を奪て逃す

奉天郊外に馬車强盗

一名の乘客

高占曉逃走

中には日本軍服を着した

【撫順】撫順炭礦所屬六丁

生產販賣高

(日曜金)

職地外に差掛かるや 該一名の 離人 では、一名の 離人 然馬車夫の後から抱きつき停

製鋼所問題

後は認可だけ

伍堂理事鞍山で語る

各縣青年代表が **隊慰問に來滿** 報知新聞社主催で

號 三

製造選手數

滿洲國最初の日滿新年宴會

勝が一般に旅職して来たので近く菅の鬼京に吹暢される部でので巌洲峨魆峨後は菅の識りに鬼京と吹舞でささわるとの

「金大」が対象を

奉天飅局業績

ので膨胀膨極酸後は背の動りに異意と欧勝すべきであるとの事間時代に此の眩極深き寒意を新復と眩め今日に至つて居る事間は既は、大省新電脈は膨胀破離の鬱胖の地として有名で震

新賓を『興京』に

滿洲國祖發祥の地

百六千九

変列車にて

派制

車にて

派制

した

伝常理事は

午前

家時四十五分

十五萬噸はレール薄板其は半製品の億円地に輸出

に認可りて 本部完了とたので上京とている。 既に関東郷の手綱さも は幸福順調に選びつ

「B東」職連戦江水上勢終局長戦 電電氏は就低以来暫々治績を駆け 日前人間に令名を馳せてゐるが新 に令名を馳せてゐるが新

理處長就任か

樂氏鴨綠江管 たるが出席者二十二 【大石橋】大石橋 幹事會 大石橋聯婦の

九、阿片槐調養媒理の件前令に依 り本税未納者あらば直ちに完納 せもめ選反する者は厳罰に處す 一〇、電話架設費納付の件一二三 四各属の區長は責任を以つて速 かかに各属分擔費な督促納付方 かかに各属分擔費な督促納付方 のに完納方數守すべも

賜大甞祭

精白御用

人工姓媛中絶方法の選擇 陰曆歲末嚴戒



一所記念に 野坂隆長と順會 御下賜日 便利のため二十五日と二十八日曜代利のため二十五日と二十八日曜代和のため二十五日と二十八日曜代利の大の開では鐵道常事者及び一般開入の

奉天の催し物

運動場リンクで

興味ある數々

物に関し協議の結果左の如く盛大物に関し協議の結果左の如く盛大 れること なり各種催した

來ならうと情無電技師は昨年来よりならうと情無電技師は昨年来より

と氏は九日午後四時家政科岩本美 鳴せし事が判明し 【本瀛湖】本溪湖小學校長田代作 なる者で他にも同かれて東京

隊慰問

小學生が守備

員に逮捕され目下

坂田中佐歡迎會

十日夜新京記者協會で

蓋平縣村長會議 商務會議事堂で開

其他の關係から龍塵坑分遣所に〇

ら配備し殿軍警戒に當つてゐる隊共他な標沿線要所等に十一日か

の増加並に境やを楽してゐるから 萬六千四六圓三十二銭となり昨 之な運費に換算すると 日一名運賃で 順に赴き十四日大連出帆上京するまし十二日午前六時要発車にて撫 奉天署員 慰安會

製一同の勢な多¹

靉河寬甸間 自動車路開通 東邊道自動車道の 重子さん高等二年

奉天警察の

無電機

た終了し通信が開始される智であつたには機械も設置される智であつた。 は機械・設置される智であつたのを設置 は来す本月末までには機械の設置 初めより職党骨師の茎に設置工事 のため家天警察署にも競波無電が のため家天警察署にも競波無電が のため家天警察署にも競波無電が 今月中に設置 部より通知があ 下勝品泰戦につい 多動脈友の出河

偽憲兵

たなし同月中旬之を終り

製油工場

な授與される事となつた

宣撫員引揚げ

コークス 五〇〇

一一元

二二二週八二七座

四四

舊正月ご滿洲 本のが果を戦めて本月十一日一段落 を見るに至ったので一先づ琴天に 引き揚ぐること、なり午前十一時 で見るに至ったので一先づ琴天に

【春天】この程内地に凱旋した前 家天駐標の者標準は長、海村大佐 から十日家天地方事務所長に宛て 左の如き謝電を寄せた 書縁は九日無事内地に翻選す在 は、1000年間を深勝す

其の功勢に難し特別散興及び散狀。兵分遺脈長等が夢卵したび渡井警部に難し今風外粉徴より 長、吉田時局委員會総事、荒井び渡井警部に難し今風外粉徴より 長、吉田時局委員會総事、荒井の功勢に難しや風角の際在、総山で執行されたので選牒から 【選陽】 鞍山側町派出所戦移中飛 一、吉田時局委員會幹事、売井歌 大審長、石岡地方事移所長、 闘撃 大審長、石岡地方事移所長、 闘撃

慰靈祭へ参列

中道書左衛門氏の響響は既縁の如「等三百圓、三等百圓、その他会を報出」鞍山繁務響放巡査部長東「時過ぎ漸く終了、一等一干圓、

あるべきは 毛ホき方

奈良市小西町通三 大阪市東區 本町五丁目

十一日鞍山にて執行

殉職警官の署葬

振荐大阪七二九四三番電話 船 塲四八二五番

染 計 御 木綿 厚司 水 神 派 風 日敷 水 静 下 風 日敷

一 岡田藤太商店

滿洲國攪亂を圖る

熱河の反滿軍

平に乗込むことに決定したとする。

る危急狀態に鑑み近く漢口、鄭州を經由

3.と自衛手段若くは討伐手段を執るは議定書による當然の部たるは嚴然たる事實なり、よつて省内の治安攪亂者、4.6人員に對しても滿支國境は長城なる旨を瞭らかにも熱河の、舊東北四省の一で他の三省こ不可分の關係にあり、リツ靈麗語の意味を大変を感謝を表した。



滿洲國學生を

平津方面の陥落は火なり

開の委員會と

抗日よりも先づ 國力養成が急務 新中國建設同盟組織

しとして驚地像程野な本様に、新 最代理資料は最近日本留學生を中 と見らる、人物で、彼は右建設同 長代理資料は最近日本留學生を中 と見らる、人物で、彼は右建設同 と見らる、人物で、彼は右建設同

区湯熱擡頭

省民協力氣勢を揚ぐ

港

を鳥瞰

支那の聯盟對策 外交部會議で決定

我代表部 活氣づく

階に導びく が衝行はれず m、外務省と代表部との打合せ、更に日英の抗断、ドか中心として前後一週間が最も重大な

能性は消滅 年計畫』は戦争準備

の批評をなし

地方進撃の報に、

養し得るさ映信 て殿館なる監視な開始した が呼應して立ち り鰤來する撃生な要注意人 第件煮起せば在 「アカナン海沙道で「14円1

學生多數が冬期休暇で師國する在學生で満洲國より入學してゐ 【新京電話】平津方面における 學良煽動

山海關事件の 我回答手交

枚を費出し其収益に依り空軍

業部長よりなる水曜會は預金利下

林滿鐵總裁 至昭和五年

永井拓相訪問

新京に赴いてるた八田副總裁、十 河連事の順氏は十三日午前八時 一部の東で衛連する

「一か日支問題を最後の段階に導く歌に、この挑離聯邦に連べは営るべき杉村、ドラモンドの抗衝、外務衛と代表部との打合せ、更に日英の折衝、外務衛と代表部との打合せ、更に日英の折衝の折衝を表示との打合せ、更に日英の折衝の対象を表示との打合せ、更に日英の折衝の対象を表示との打合せ、更に日英の折衝の対象を表示という。

盟脱退に迄行きつく惧れ充分あるが切りと得り、ベルギー港して時と最前を改めて

山口幹事長後

平津要人等 續內避難

集結を見てゐるが、同方面の支那。 役員を招待

首相園公訪問 來る十四日頃

第一次 東京十一日登
第一次
第一次 國民政府彩票

『聯盟は問題靜觀か

東洋に移譲すべ

支那語の會話 たやすく覺へ 5 3

送料 金二錢

中谷鹿二編 憲满外關於 格省巡查**各支**那語試驗問題並詳解 果廳巡查 来廳聯員

今再版せず速に購讀を乞ふ本書に担し來て一同毎に明解を與へたものである、殘部少數當に指令の人々の唯一の指針は本書である、本書は旣往三年間の上記各本試驗を受けやうとする人大事語日譯、日語支譯の進步を望む人 四六版常洋綴三百餘頁。一圓二十錢 送料金八錢 大連市花園町六〇



、本店)東京(支店)奉天·旅順(分店)大連連鎖

祝 新京大阪屋號支店開

設

支那語研究の月刊雑誌(昭和五年十月一日創刊).

し内容を充實して斯思に飛躍 半年分 金壹圓四〇錢

中谷鹿二先生著鄉为三百九十六頁 送料十四錢

忽六版出來

一本語は斯うして 押語に譯しませ

活

現**善藥**連譯中**谷鹿二先生著** 乞ふ是非一本を座右に備へんことを。後二旬を出でずして忽ち賣切れとなり今回更に訂正増補再版成れり、約一年有半に亘り連載し讀者から灼熱的歡迎を受けたものにして出版支那語上達の鍵はなんと云つても助字の活用に在り本書は善隣誌上に

層軍隊方面から熱迎されてゐる。
「は昭和六年九月事變突發するや 參千部を軍隊慰問として 寄贈し爾來に立つやうに 集め全部振假名附としたもの、初學者に最も至便、本門のでは
「中した買物に 乗車に旅行に散歩に必要なる 簡單な日常會話を直ぐ

社

說

は進退に迷ふのは常然で

態度や上海北平の消息などにはしてゐる。故に何柱國の一時的してゐる。故に何柱國の一時的

既に足の縦む

・虚ケ浦が

のだ。 動った施殿、より多くのが、

第一列車は抗返し運転した、復盛 が車となし、第二弾車は吉林より第二

市

況(土)田

一同

▲哈爾濱大豆 一、四六五 小、九五 小麥

東新引売り

當市保合

戸特産

政府及び日銀は祭機續政府及び日銀は将來 工方日銀總裁、外人記者に言明

億七千萬風を持つてゐる、而し 諸氏の判断 に今後如何

郵便貯金依然激減

利下以來の減少二億圓

標法と、日本政府で構法の長所を標法と、日本政府で開議といいるが、関連というというであるが、関連の公布を見る線定であるが、

人として粉米立つところの子弟に で質現されるのではないかといけ 野球に大陸戦院を開校し、満洲戯 会式をあげた日識教育研究館の手 野球に大陸戦院を開校し、満洲戯 会式をあげた日識教育研究館の手 大として粉米立つところの子弟に で質現されるのではないかといけ 本方の宮田織之助氏養理とな 育を施ずため百萬風をもつて残談 の手 大陸學院設立の計畫 八材養成

社ガソリン値上

は 重車四鵬及が連結連帳中後援家十 監験が東が停車してるる車場と追 の場所を取りまが連結連帳中後援家十 なが、またでは、 ないでは、 にいてのる車場と追 のでは、 にいてのる車場と追

雌進を期待する

いであるが愈々一月末までに完 業部において健愈脱素の起草な を動き、 であるが感々一月末までに完 のであるが感々一月末までに完 のであるが感々一月末までに完 のであるが感々一月末までに完 のであるが感々一月末までに完

二月中に施行

籠球と排球

上に決し十一日酸工省に申請した 吉敦線の故障

去二十年来の最低温度の次

的にどんな面が、この温装着な施丁

込であるが財政の難居に鑑か現場は二十億七千萬マークに達する見

五里 (東京) (東

以年度の終りに於ける獨選のボ字で が年度の終りに於ける獨選のボ字で が年度の終りに於ける獨選のボ字で

獨逸赤字總額

十銭高電市東新は二圓五十銭高に一段高電市東新は二圓五十銭高に二定期の五品は四五十銭安乍ら東新

合びに出されるか

その質施は各方面より配る財祭されることとなり、

日満教育研究會は新聞でちょう。

さ見だけで今に何の適知し 迷も受けてゐない

五十萬石につき戦船に決定した

高粱强調

買上げ五十萬石

税務署屬清水治登

シエロン氏は十日の閣議でフランの部域と五十四億法新秋及製館を石門の電域と五十四億法新秋及製館をの部域と五十四億法新秋及製館をの部域と五十四億法新秋及製館をの部域と五十四億法新秋及製館を

【パリ十日後】佛蔵相アンリイ、

佛國赤字總額

組合法

即柄期待さる

一日より四日間大連で開催

任關東繼稅務吏

宇久田秀願

▲岩井勘六少將(大連在郷軍人聯合分會長)十二日入港うすりい

▲村田窓際氏(滿洲文化協會理事) 南上

工務研究會

電馬駅を前にし悪燃し再度の衝突 した農村貨債整理家に体會明け議 は東京十二日餐 職時議會で流産

縣政審議會開催

滿洲國民政部主催で

◆竹下正美氏(同上) 同上 ◆ 守島由松氏(新麗士) 同上 ・ 東夫人) 令媛陽子さん同伴同上 ・ 東夫人) 令媛陽子さん同伴同上

二日午後四時發列車で新帯第三回經濟會議出席の情第三回經濟會議出席の

大阪株

七(是明)

鐵

三五一九〇〇二三五一九〇〇

近く脱稿出版の豫定 作記錄

全滿

▲玉木徳次郎氏(高紡重役) 同上テル投稿 はご號にて來連遼東ホ氏(住友製鋼所重役)

る不可、和するも不可、退くも不可、和するも不可、現かのは職に電報を發して曰く、服ふのは関いでは、現るのでは、明られて可、といくも不可、といくも不可、といくも不可、というという。

◆定期後場《單位後) ◆定期後場《單位後) ※付高値安値大引期近300 約至 外50 第三 出來高期近百六十二萬圓 出來高期近百六十二萬圓 一時半 外50 11520 三1至 二時半 外50 11520 三1至 二時半 央60 15300 三十五 三時半 央60 1500 三十五 三時半 次60 1500 三十五 三時半 次60 1500 三十五 三時半 次60 1500 三十五 三時半 次60 1500 三十五 保合閉散

二二二後

二二二二後編引

●●●● 19 珍夜男珍結 10 本の女を婚本 夜玉密枕皆の 明手草草は十 迄箱紙紙夜 1111

本丁經時順を申込みたるは酸し 本丁經時順を申込みたるは酸し 李性は兵を撃るて驚観に逃げ、武 要様放く三千の兵を撃るて驚観に逃げ、武 大ち込と歌語す、驚節左機な事な 大ち込と歌語す、驚節左機な事な 大ち込と歌語す、驚節左機な事な 名酒·日龍正宗 日熊温温度

二五五 五五六 九 九 九 九

▲新京國幣對金 ◆奉天國幣對金 六一、四〇 九七、八〇

人 果 曲豆 写し 四次 単本店 日曜東京 かん大工四番 昭文 写真 世本店 明文 写真 世本店 明文 写本店 明文 学本店 明文 学本店 昭文堂本店

式(短期)

四不不八三十〇〇九六中申五〇〇

東京・芝・新橋小松劍衣堂 道

大塚中希望者至急昭會 東京本所區東駒形町一東京化學工業研究工場的にやれば月三四百円確實、製造法、通信實地傳授し、永久積極を持ちた間はず、誰でも簡単に出來て、ウント崎り将來益を有事とし、永久積極。

無料で教へて上げま 無料で教へて上げます

__

りん病消湯に

市場電報

、四九五 八九〇 0 30 **)** 🖂 見本及説明書御申込次第贈呈す

0 園藝用早熟栽培に 絶對優良な

床用。障子

紙

建國記念祭は

質素嚴肅に執行

新京に協和會が

丁日國務院で打合會

耐寒飛行演習 平壤大連間往復

高利貸大恐慌!

利息制限法改正

十四日から三日間

において耐寒飛行凝暑を戦施する は 中四日から十七日まで平壌大連間において耐寒飛行凝暑を戦施する は 四型戦闘機三でそ

耐寒演習

水上大會 印 玉澤、滿鐵に凱歌舉る

野大連一中の

列車ホテルを擴張

白難緩和

田より標準を加めたところこれまでは、 が関連なが、 が単に関する。 のでは、 のでは、

漸級社員で兵庫の犠牲

地方に激伏し除命を焼つてぬた後 妻女を生捕

頭目跨海の

着差場を利用する遠距

奉天事務所樓上に設置

際が新京な訪問することになるの が大阪の各方面と交渉中であるが、本年は日本から多数の観察 姓てるため時朝中の保々常任理事務局は五月頃新京に移る豫定であ を大阪から購入し新京に天幕村を を大阪から購入し新京に天幕村を で五、六百名位を政容し得る天幕

視察團收容のた

今議會に提案決定



商大教授檢與 猪谷家不幸 大連商議書

後三時西

日野齒科鹽院

相場表進星

名古屋市然田東町宿義五八 振琴尼古屋三四六六番

經濟學者であり

幸運な女給

一、資格高等小學卒業是出の上書自出

タイピスト無速記採用

通信用・ラテオ用・燈火用

專門製造

内店貨百連 日丁三町速河 春四五太四話屋

を少物は十二日午後一時安慰線で「歌の村藩に王道線練の政治工作員は赴信奉天電話」参謀本部第四部長西 軍の本継に親連處な開戦し同地「 **事變戰史編纂が目的**

本留學はデマ

吉長線復舊

に に 十二日午前八時四十分復落し に 十二日午前八時四十分復落し があった 鴨綠江結氷

上拓殖株式會社 界各 酒 壇と佛 類 食

00



張文濤氏の日

建設會社計畫

新京に設立か

数を持たれながら成行きな記にその膨大なる記述に難して

同民政廳附 川崎深雲

西書面の往

日本各地名産 スコツチウヰスキー 化粧函入ポケツト大 化粧函入ポケツト大 大 山 通

一、四、五〇

珍

に経

告

行政企畫等研究中

仕民の輿論に鑑み

興安省政府實現か

東女を生捕にした。

小磯多謀長、岡村參謀副長、 首腦部招待 于芷山氏が軍

選のて来た、前ち曖昧院 を機能組織を要望する軽は を機能組織を要望する軽は を開発を見て無安省 が管理。

徐景徳は

黑河に滯在

動なしてゐるが通化の元潔療養財治工作のため廣州國協和會では清

歸順の關常慶が

移稜の慶祝大會

映畵で海外へ

近代日本を紹介

外務省が力瘤

松竹、日活ご提携

至軍花形殉職す

沓掛少尉と古寺軍曹

「一は水上の橋渡行を許さことになって安東電話」十一日の寒さで鴨緑」になって安東署で

即城茶問屋王草園店

吊

各種御進物品卸

會中央事務局 兼速記の出來 陸海軍·滞鉄·関東廳 鉄道省 源信省 迎指医品

、試驗日 ラックシェホワ 和 會 ・頭痛・ノーシン

3 日 朝口 v ア町海岸で撮影す

展町市場前 富敏明

ジレット安全剃刀は鬚剃りの快 感を興へます

剃刀及び替刄に特別加工を施し てありますから鋳變色の憂いな

3

替刄の角は丸めてある爲皮膚を

Genuine Gillette

RAZORS BLADES

GILLETTE SAFETY RAZOR COMPANY BOSTON, MASS., U. S. A.

筆啓-上 頭痛 1-火 0

用

小

方夜眠れ 氣の 御血色の優れぬ方に た晩がた…必らず…』と各 0 塞ぐ方 一杯こそ 藥劑師方のお薦め ぬ方 か ぜひき易い 病後の方 え性の方 朝が



素晴らしい

安全剃刀の廉賣

新しい特許濟みの優秀なる ジレット安全剃刀は何れも

五種の特別工程を施し鋭利無類兩刄にして二倍 の使用に堪える替刀を有し而かも僅かに替刄の 代金でお手に入れるこごが出來ます

ジレットの真心罩めた提供を見迷す事なく!化粧品店雑貨店で 先づ一度見本を御高覽下さい

真に革命的優秀品といふべきもので安全剃刀發明以來剃刀の構 造に一大進步を劃したすのです。此れこそ斷然新らしい一大進 歩を遂げた剃刀で剃り具合と剃った後の爽快なる氣持とは無類 です ジレットは此の驚くべき剃刀と刄を完成する為に莫大な 機性を拂ひました

而かも値段は僅に五枚の替刄を購ふご同じです 一度ジレットを手にしたら古い剃刀は棄てても惜しいとは思ひ ません ジレットを求めて一生涯鬚剃の快感を味はつて下さい 好機は只今!數に限りあり!本日お買求めを乞ふ



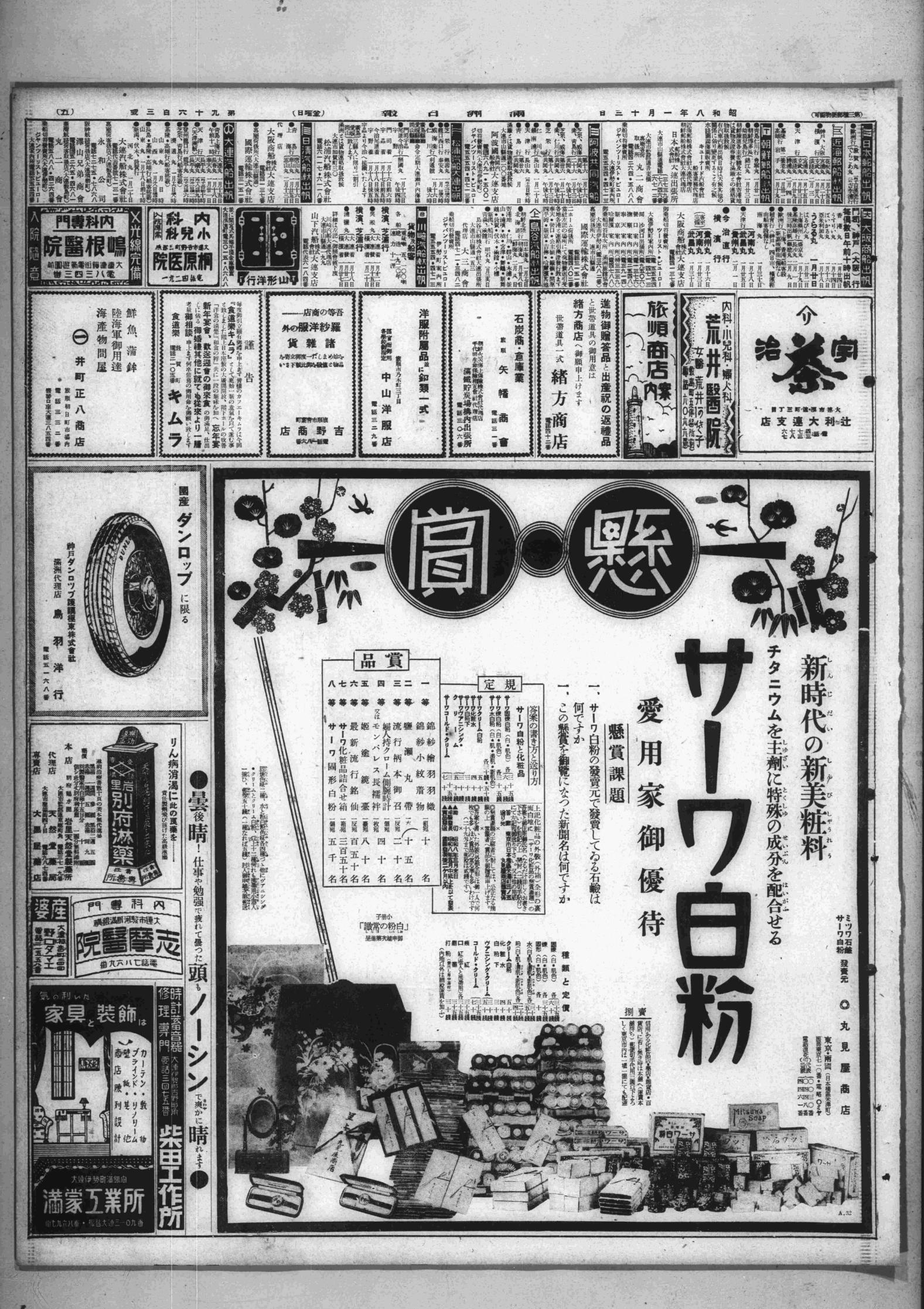
ジレツトの新特長を

溝游式剃刀保全装置によって髪 は氣持よく安全愉快に剃られま

替及は落しても及こぼれせす極 めて丈夫に出來て居ります

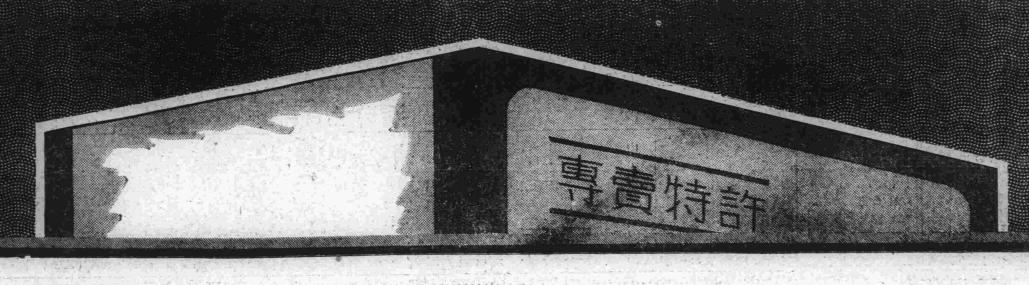
傷くる憂ひ絶對になど

替刄は科學の粹を盡じたもので 切味頗る教快 デレットは全世界の特許権によ り保護されて居ります



99

沙州



載せら H

の功績である。 その樂効を警察 にし、多種の更 年生賦活され、 季養狀態が著し を養状態が著し を表表がある。 定方を望む。 を方を望む。 を方を望む。 を方を望む。 をうと」の主菌へ「フェが内務省令を以て第五改正、消耗性疾患、及び慢性衰弱に「わかもと」を投しておしている。へープェ菌劑はに至つたことは光荣の至りである。ヘープェ菌劑はに至ったことは光荣の至りである。ヘープェ菌劑はである。

世界の第一人者たる東京 化學の第一人者たる東京 中国の全成分を活性のま」に製 市の全成分を活性のま」に製 市の全成分を活性のま」に製 市の全成分を活性のま」に製 市の全成分を活性のま」に製 市の全成分を活性のま」に製 市の全成分を活性のま」に製 一組成中の諸要素が活性でして、衰退せる組織細胞が

「わかもと」が各型食慾不振を のがある。即ち、胃腸機能の衰退 による食慾不振、結核經過中の食 思缺乏、其他、熱性疾患に伴ふ食 然不振等の場合、醫師は先づ「わ かもと」を處方する。 は、ヘーフエを目して「これこそ は、ヘーフエを目して「これこそ は、ヘーフエを目して「これこそ は、ヘーフエを目して「これこそ は、ヘーフエを目して「これこそ は、ヘーフエを目して「これこそ

.

地緩せる胃筋肉を生理的に緊張せ しめて胃弱を治癒に導き、胃酸過多 を中和して酸を減少し、且つ腸内の 関敗並に酸酸菌の發生を阻止して腸 が多くのが、「わかもと」が多くの は、「わかもと」が多くの は、「わかもと」が多くの は、「わかもと」が多くの は、「わかもと」が多くの は、「わかもと」が多くの は、「わかもと」が多くの は、「わかもと」が多くの は、「おかもと」が多くの は、「おかもと」が多くの

分娩による衰弱を恢復し、乳汁の分泌を豊富ならしめて、乳兒の分泌を豊富ならしめて、乳兒は埋想の薬剤として小兒、産婦人は埋想の薬剤として小兒、産婦人は埋想の薬剤として小兒、産婦人は埋想の薬産情は、乳兒の哺育に悩むことは少いと云はれ、又人工薬養兒の哺育料中に「わかもと」を記しての薬養價を見めて、消化不良にその薬養價を見めて、消化不良による下痢、緑便、便秘を防ぎ、母乳兒に劣らぬ發育を遂げしむるを常とする。 産婦・乳兒

用の

東京南國大學名譽敦授 **農學博士 澤村垣氏 發晃**

MANUFACTURED BY ENTO-TO-IKUJI-NO-KAI TOKYO JAPAN TOKYO JAPAN

正理代生涯 社會式株產物井三

店支連大社會式株藥賣本日 店理代總洲滿 七四一町速源市連大九四〇一二・〇三一六・九三一六話電

8

元 夏 選 の **紀育と養榮** 際門大内園公芝市京東

番五六二二・八三三・五三三 芝 話電 番〇九九六二。〇〇七一京東座口替版

入瓦〇九 粉末

(しべす典投を瓦〇・三日一畳用)



ンセ卅價正 (色肌・色白) 粉白利便

波瀾重疊を豫想

五品取引所 森

ンフレ景氣から

として関く、新春早々

高金和珠策かとつて金融型 るがよい、即ち民球無内閣 は金本位配 持のため、球

本年證券界觀測

部の影響な影響に伴び輸入賞。さらに十二月だけの三輪別比較は 場が非常な影響を示してゐるが、 これを輸送する離離の下り貨物別。 これを輸送する離離の下り貨物別。 三年 173 17(0) 公宅 単頭 吾妻 入船 が非常な影響を示してゐる 四年 173 17(0) 公宅 単頭 吾妻 入船 が出る。17(0) 公宅 17(1) 17(0) 17(1)

木材値上を實行

をおおります。 ・一時政府が ・一時政府が ・一時政府が

のたが高日の重要議題は左の城 で意見を開陳、隔意なき整議を で意見を開陳、隔意なき整議を が高明より一場の挨拶を貸し左

正の上可央)

大海線側より人工寒粉、高橋常務 東雷業公司新設決定により国満幹 東雷業公司新設決定により国満幹 東京東に上渡前編目を協定すべ 大海の東に上渡前編目を協定すべ 大海線側より人工寒粉、高橋常務

り中介により日満台類の安 於ける興富事者、索天者公 於ける興富事者、索天者公

とみられ相場は電船三圓二十零、とみられ相場は電船三面二十零、

赤絲三菱三圓十錢見當である

甦生には總動員

關屋地方事務所長語る

古麻袋市況

相場デリ安歩調

・ 関する件(總會を開き、以上講案の ・ 関する件(總會を開き、以上講案の ・ 関する件(總會を開き、以上講案の

滿洲土建業者

滿鐵に所存開陳

効果的な兩者の懇談會

に就てしたの現狀及募集に就て

麥粉市況

五箇年ぶりの新記録

南下貨物の増量

変員な選任するの家は、野菜委員選任の件へ野菜委員選任の件へ

魚市場移轉問題

總會で態度決定

機船漁業組合理事會で審議

た日清汽船

當局嚴重に監視

放任は市收入にも影響

銀行側意見

日銀帳尻

-

チダウ

日

四日

央

佐藤全郎 西州博士

意隨院入

三河町(西広場を) 話八二五番

東京期米

〇〇〇 九九 七七六八八 限 · 查量外

大き同五十餘

九日 野

會出の日

現公債務以

況任间

添來店位 二四 深確様程く信近の

周

商

共然を

6 院醫 南町河三場広西市運大 卷0-图五额电

公信興洲満 報日 査調 計統 番六六七四**電·**町河駿市連大

緊縮節約 特に宿料の 勉强と親切叮嚀を モットーと致します 0

三 **萬 雨 五十 三次** 大河内傳次郎・伏見直江共濛 日滿貫御禮のため ŔŔ 廖 の名は

十三日より公開 奔流の m

門衞右與の難女日 子級電飯・子芳田川・吉諸田高迄 渡共松吉村中・天正郷・子柴柳上 巣

+れ娘の陽太 +ーで演主ニ健利由・子珠桂 五日ニ 者王の拳

長江沿岸は荷積激減

安東電燈廠問題

細目を協定

直に滿洲國政府に認可申請

落潮の安東財界

◆定期前場〈銀建〉 ◆大豆〈緊調〉単位里 限月寄付高値安値大 一月末至100至10至10至0 二月末至100至00至00至00至 二月末至500至00至00至 二月末至500至00至00至 五月末至500至00至

取頭

四善田安

麻袋保合

(横專芳島)回丁四町建浪市建工

**のの五八話電

4

銘柄 約定期 約定值数 四月限 一九七五 一間 同 一九六一一 一九六一一

滿 鐵 株(軟弱) ▲東短前場 ※無新株 四十八園三十錢 ※無新株 四十八園三十錢

四十八厘三十錢

六十六圓二十錢

地も一種して当

収の喜びにひたつ 関の各級道局は何 の名の数語が速に

此日し陳謹 殿協候者啓 御議為豫 致ゆ引神大 候るまを御座 御もこ

地冴えず

期近り候魔各に影響を はざる 大に可有を に可有を はざる 大に可有を に可有を に可有と を に可有と に可有と

御記申上の経済を 候を登候を変し

新定價金三円 家庭圓満 五 五

率增進 五

能 適切有効 强 腦精力 五

屋 旅 馆

意氣高らかに 穩浪士 畨